

大学番号：私106

[平成29年度設置]

注3

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

東洋大学 文学部 第1部 国際文化コミュニケーション学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人東洋大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教務部 文学部教務課

職名・氏名 カヂョウホ サ シミズ ノブヒコ
課長補佐 清水 信彦

電話番号 03-3945-8411

（夜間） 03-3945-8411

F A X 03-3945-8582

e-mail shimizu_n@toyo.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

文学部 第1部

＜国際文化コミュニケーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況, 経費	14
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	22
6. 留意事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	40

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人東洋大学

(2) 大 学 名

東洋大学

(3) 大学の位置

〒112-8606

東京都文京区白山5丁目28番20号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(フクカワ シンジ) 福川 伸次 (平成24年12月)		
学 長	(タケムラ マキオ) 竹村 牧男 (平成21年9月)		
学 部 長	(ヤグチ エツコ) 矢口 悦子 (平成27年4月1日)		
学科長等	(アサヒナ ミチコ) 朝比奈 美知子 (平成29年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
文学部 第1部 国際文化コミュニケーション学科 学士(文学)	文学	4年	100人	— 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	人	人	人	人	100 (—) [—]	人	1.36倍	
志願者数							2755 (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数							2680 (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数							461 (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数							136 (—) [22]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A							1.36			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次							136 [22]	— [—]	
2 年次									
3 年次									
4 年次									
計							136 [22] (一)		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者							#DIV/0! %
平成27年度 入学者							#DIV/0! %
平成28年度 入学者							#DIV/0! %
平成29年度 入学者	136 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	136 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<文学部 第1部 国際文化コミュニケーション学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
哲 学 ・ 思 想	哲学A	1・2・3・4前		2							兼 7
	哲学B	1・2・3・4後		2							兼 7
	哲学史A	1・2・3・4前		2							兼 3
	哲学史B	1・2・3・4後		2							兼 3
	倫理学基礎論A	1・2・3・4前		2							兼 1
	倫理学基礎論B	1・2・3・4後		2							兼 1
	応用倫理学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	応用倫理学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	科学思想史A	1・2・3・4前		2							兼 1
	科学思想史B	1・2・3・4後		2							兼 1
	宗教学ⅠA	1・2・3・4前		2							兼 1
	宗教学ⅠB	1・2・3・4後		2							兼 1
	宗教学ⅡA	1・2・3・4前		2							兼 1
	宗教学ⅡB	1・2・3・4後		2							兼 1
	地球倫理A	1・2・3・4前		2							兼 1
	地球倫理B	1・2・3・4後		2							兼 1
	論理学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	論理学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	東洋思想	1・2・3・4前		2							兼 1
	ロジカルシンキング入門	1・2・3・4前		2							兼 1
	クリティカルシンキング入門	1・2・3・4後		2							兼 1
基 盤 教 育	美術史A	1・2・3・4前		2							兼 1
	美術史B	1・2・3・4後		2							兼 1
	音楽学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	音楽学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	歴史の諸問題A	1・2・3・4前		2							兼 8
	歴史の諸問題B	1・2・3・4後		2							兼 8
	経済学A	1・2・3・4前		2							兼 4
	経済学B	1・2・3・4後		2							兼 3
	統計学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	統計学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	法学A	1・2・3・4前		2							兼 5
	法学B	1・2・3・4後		2							兼 5
	政治学A	1・2・3・4前		2							兼 4
	政治学B	1・2・3・4後		2							兼 4
	社会学A	1・2・3・4前		2							兼 5
	社会学B	1・2・3・4後		2							兼 4
	人類学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	人類学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	地理学A	1・2・3・4前		2							兼 2
	地理学B	1・2・3・4後		2							兼 2
	心理学A	1・2・3・4前・後		2							兼 5
	心理学B	1・2・3・4前・後		2							兼 7
	自然の数理A	1・2・3・4前		2							兼 1
	自然の数理B	1・2・3・4後		2							兼 1
	生活と物理A	1・2・3・4前		2							兼 2
	生活と物理B	1・2・3・4後		2							兼 2
	エネルギーの科学A	1・2・3・4前		2							兼 1
	エネルギーの科学B	1・2・3・4後		2							兼 1
	物質の科学A	1・2・3・4前		2							兼 2
	物質の科学B	1・2・3・4後		2							兼 2
	環境の科学A	1・2・3・4前		2							兼 3
	環境の科学B	1・2・3・4後		2							兼 3
	地球の科学A	1・2・3・4前		2							兼 3
	地球の科学B	1・2・3・4後		2							兼 3
	生物学A	1・2・3・4前		2							兼 2
	生物学B	1・2・3・4後		2							兼 2
	天文学A	1・2・3・4前		2			1				兼 3
	大文学B	1・2・3・4後		2			1				兼 3
	自然科学概論A	1・2・3・4前		2			1				
	自然科学概論B	1・2・3・4後		2			1				
	自然誌A	1・2・3・4前		2							兼 3
	自然誌B	1・2・3・4後		2							兼 3
	物理学実験講義A	1・2・3・4前		2							兼 1
	物理学実験講義B	1・2・3・4後		2							兼 1
	生物学実験講義A	1・2・3・4前		2							兼 1
	生物学実験講義B	1・2・3・4後		2							兼 1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
基礎教育	学問の基礎	化学実験講義 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		化学実験講義 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		地球科学実験講義 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		地球科学実験講義 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		数理・情報実習講義 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		数理・情報実習講義 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		天文学実習講義 A	1・2・3・4前		2				1						
		天文学実習講義 B	1・2・3・4後		2				1						
		自然科学演習 A	2・3・4前		2				1				兼	5	
	自然科学演習 B	2・3・4後		2				1				兼	5		
	国際人の形成	地域文化研究Ⅰ A	1・2・3・4前		2								兼	2	
		地域文化研究Ⅰ B	1・2・3・4後		2								兼	2	
		地域文化研究Ⅱ A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		地域文化研究Ⅱ B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		地域文化研究Ⅲ A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		地域文化研究Ⅲ B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		国際教育論 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		国際教育論 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		多文化共生論 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		多文化共生論 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		百人一首の文化史 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		百人一首の文化史 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		日本の昔話 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		日本の昔話 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		日本文学文化と風土 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		日本文学文化と風土 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		日本の詩歌 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		日本の詩歌 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		西欧文学 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		西欧文学 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		現代日本文学 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		現代日本文学 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		地域史（日本） A	1・2・3・4前		2								兼	2	
		地域史（日本） B	1・2・3・4後		2								兼	2	
		地域史（東洋） A	1・2・3・4前		2								兼	2	
		地域史（東洋） B	1・2・3・4後		2								兼	2	
		地域史（西洋） A	1・2・3・4前		2								兼	2	
		地域史（西洋） B	1・2・3・4後		2								兼	2	
		国際比較論 A	1・2・3・4前		2								兼	1	
		国際比較論 B	1・2・3・4後		2								兼	1	
		アジアの文学	1・2・3・4前		2								兼	1	
		アジアの古典	1・2・3・4後		2								兼	1	
		国際関係入門	1・2・3・4前		2								兼	1	
		地域と生活	1・2・3・4後		2								兼	1	
		国際キャリア概論	1・2・3・4後		2								兼	1	
		留学のすすめ	1・2・3・4前		2								兼	1	
		海外研修Ⅰ	1・2・3・4前・後		2								兼	1	
海外研修Ⅱ		1・2・3・4前・後		2								兼	1		
海外実習Ⅰ	1・2・3・4前・後		2								兼	1			
海外実習Ⅱ	1・2・3・4前・後		2								兼	1			
短期海外研修Ⅰ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外研修Ⅱ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外研修Ⅲ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外研修Ⅳ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外実習Ⅰ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外実習Ⅱ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外実習Ⅲ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
短期海外実習Ⅳ	1・2・3・4前・後		1								兼	1			
日本事情Ⅰ A	1・2・3・4前		2								兼	1			
日本事情Ⅰ B	1・2・3・4後		2								兼	1			
日本事情Ⅱ A	1・2・3・4前		2								兼	1			
日本事情Ⅱ B	1・2・3・4後		2								兼	1			
日本の文化と社会	1・2・3・4前		2								兼	1			
キャリア・市民形成	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2								兼	3		
	ベーシック・マーケティング	1・2・3・4前		2								兼	1		
	流通入門	1・2・3・4後		2								兼	1		
	基礎会計学	1・2・3・4前		2								兼	1		
	企業会計	1・2・3・4後		2								兼	1		
	スポーツ健康科学実技Ⅰ A	1・2・3・4前		1								兼	12		
	スポーツ健康科学実技Ⅰ B	1・2・3・4後		1								兼	12		
	スポーツ健康科学実技Ⅱ A	1・2・3・4前		1								兼	12		
	スポーツ健康科学実技Ⅱ B	1・2・3・4後		1								兼	12		
	スポーツ健康科学実技Ⅲ A	1・2・3・4前		1								兼	12		
	スポーツ健康科学実技Ⅲ B	1・2・3・4後		1								兼	12		
	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1・2・3・4前・後		2								兼	2		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考				
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手						
基 盤 教 育	キ ャ リ ア ・ 市 民 形 成	スポーツ健康科学講義Ⅱ A	1・2・3・4前	2									兼	3			
		スポーツ健康科学講義Ⅱ B	1・2・3・4後	2									兼	3			
		スポーツ健康科学演習Ⅰ	1・2・3・4前・後	2									兼	1			
		情報化社会と人間	1・2・3・4前・後	2									兼	1			
		情報倫理	1・2・3・4前・後	2									兼	1			
		コンピュータ・リテラシー	1・2・3・4後	2									兼	1			
		社会人基礎力入門講義	1・2・3・4前	2									兼	1			
		社会人基礎力実践講義	1・2・3・4後	2									兼	1			
		キャリアデベロップメント論 A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		キャリアデベロップメント論 B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		企業のしくみ	1・2・3・4前・後	2									兼	3			
		企業家論	1・2・3・4後	2									兼	1			
		社会貢献活動入門	1・2・3・4前	2									兼	1			
		公務員論	1・2・3・4前	2									兼	1			
		テクニカルライティング	1・2・3・4前	2									兼	1			
		アカデミックライティング	1・2・3・4後	2									兼	1			
		地球環境論	1・2・3・4後	2									兼	1			
		日本事情Ⅲ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		日本事情Ⅲ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
	総 合 ・ 学 際	総合Ⅰ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅰ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅱ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅱ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅲ A	未開講 1・2・3・4前	2									兼	1	担当者辞退に伴う後任未定につき未開講（29）		
		総合Ⅲ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅳ A	未開講 1・2・3・4前	2									兼	1	担当者辞退に伴う後任未定につき未開講（29）		
		総合Ⅳ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅴ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅴ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅵ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅵ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅶ A	未開講 1・2・3・4前	2									兼	1	担当者辞退に伴う後任未定につき未開講（29）		
		総合Ⅶ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅷ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅷ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		総合Ⅸ A	1・2・3・4前	2									兼	1			
		総合Ⅸ B	1・2・3・4後	2									兼	1			
		全学総合Ⅰ A	1・2・3・4前	2									兼	4			
		全学総合Ⅰ B	1・2・3・4後	2									兼	4			
		全学総合Ⅱ A	1・2・3・4前	2									兼	3			
		全学総合Ⅱ B	1・2・3・4後	2									兼	2			
		首都東京を学ぶ	1・2・3・4前	2									兼	1			
		留 学 支 援 科 目	日 本 語 ・ 日 本 文 化 教 育 科 目	English for Academic PurposesⅠA Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2								兼	5		
				English for Academic PurposesⅠB Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2									兼	5	
				English for Academic PurposesⅡA Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2									兼	5	
				English for Academic PurposesⅡB Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2									兼	5	
Pre-Study Abroad College Study Skills	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Pre-Study Abroad Basic Academic Writing	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Pre-Study Abroad Academic Essay Writing	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Business English Communication	1・2・3・4前・後			2									兼	1			
Integrated JapaneseⅠ	1・2・3・4前・後			4									兼	1			
Integrated JapaneseⅡ	1・2・3・4前・後			4									兼	1			
Integrated JapaneseⅢ	1・2・3・4前・後			4									兼	1			
Integrated JapaneseⅣ	1・2・3・4前			4									兼	1			
Japanese Reading and CompositionⅠ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Reading and CompositionⅡ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Reading and CompositionⅢ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Reading and CompositionⅣ	1・2・3・4前			1									兼	1			
Kanji LiteracyⅠ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Kanji LiteracyⅡ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Kanji LiteracyⅢ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Kanji LiteracyⅣ	1・2・3・4前			1									兼	1			
Project WorkⅠ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Project WorkⅡ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Project WorkⅢ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Project WorkⅣ	1・2・3・4前			1									兼	1			
Japanese Listening ComprehensionⅠ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Listening ComprehensionⅡ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Listening ComprehensionⅢ	1・2・3・4前・後			1									兼	1			
Japanese Listening ComprehensionⅣ	1・2・3・4前	1									兼	1					
Japanese Culture and Society A	1・2・3・4後	2									兼	1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						備考			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
基盤教育	留学支援科目	日本語・日本文化概論・日本文学	Japanese Culture and Society B	1・2・3・4前		2								兼	1		
			Introduction to Japanology A	1・2・3・4後		2								兼	1		
			Introduction to Japanology B	1・2・3・4前		2									兼	1	
文学部基礎専門科目	文学部基礎専門科目		東洋入学・井上円了研究	1・2・3・4前		2								兼	1		
			伝統文化講座	1・2・3・4後		2									兼	1	
			論理学概論A	1前		2									兼	1	
			論理学概論B	1後		2									兼	1	
			哲学基礎概説A	1前		2									兼	1	
			哲学基礎概説B	1後		2									兼	1	
			哲学概論A	3前		2									兼	1	
			哲学概論B	3後		2									兼	1	
			倫理学概論 A	3・4前		2									兼	1	
			倫理学概論 B	3・4後		2									兼	1	
			比較思想A	2前		2									兼	1	
			比較思想B	2後		2									兼	1	
			哲学と科学A	2・3・4前		2									兼	1	
			哲学と科学B	2・3・4後		2									兼	1	
			応用倫理学特論A	2・3・4前		2									兼	1	
			応用倫理学特論B	2・3・4後		2									兼	1	
			哲学と宗教思想A	2・3・4前		2									兼	1	
			哲学と宗教思想B	2・3・4後		2									兼	1	
			インド文化概論 A	1・2・3・4前		2									兼	1	
			インド文化概論 B	1・2・3・4後		2									兼	1	
			インド・仏教の美術 A	1・2・3・4前		2									兼	1	
			インド・仏教の美術 B	1・2・3・4後		2									兼	1	
			インド仏教史 A	2・3・4前		2									兼	1	
			インド仏教史 B	2・3・4後		2									兼	1	
			サンスクリット語Ⅰ A	1・2・3・4前		1									兼	1	
			サンスクリット語Ⅰ B	1・2・3・4後		1									兼	1	
			ヒンディー語A	1・2・3・4前		1									兼	1	
			ヒンディー語B	1・2・3・4後		1									兼	1	
			サンスクリット語Ⅱ A	2・3・4前		1									兼	1	
			サンスクリット語Ⅱ B	2・3・4後		1									兼	1	
			パーリ語 A	2・3・4前		1									兼	1	
			パーリ語 B	2・3・4後		1									兼	1	
			チベット語 A	2・3・4前		1									兼	1	
			チベット語 B	2・3・4後		1									兼	1	
			インド現代思想	1・2・3・4前		2									兼	1	隔年
			現代のインド	1・2・3・4後		2									兼	1	隔年
			中国学概論 A	1・2前		2									兼	1	
			中国学概論 B	1・2後		2									兼	1	
			中国文学史 A	1・2前		2									兼	1	
			中国文学史 B	1・2後		2									兼	1	
			中国哲学史 A	3・4前		2									兼	1	
			中国哲学史 B	3・4後		2									兼	1	
			中国文学史 A	3・4前		2									兼	1	
			中国文学史 B	3・4後		2									兼	1	
			中国現代文学史 A	3・4前		2									兼	1	
			中国現代文学史 B	3・4後		2									兼	1	
			日本漢学 A	3・4前		2									兼	1	
			日本漢学 B	3・4後		2									兼	1	
			中国仏教史 A	2・3・4前		2									兼	1	
			中国仏教史 B	2・3・4後		2									兼	1	
チベット仏教史	2・3・4前		2									兼	1				
日本仏教史 A	2・3・4前		2									兼	1				
日本仏教史 B	2・3・4後		2									兼	1				
海外文化研修Ⅰ	1・2・3・4前・後		2									兼	1	隔年 教育課程充実のため科目の追加（29）			
海外文化研修Ⅱ	1・2・3・4前・後		2									兼	1	隔年 教育課程充実のため科目の追加（29）			
比較文学Ⅰ	1・2前		2									兼	1				
比較文学Ⅱ	1・2後		2									兼	1				
世界の文学文化と日本Ⅰ	1・2・3・4前		2									兼	1				
世界の文学文化と日本Ⅱ	1・2・3・4後		2									兼	1				
世界の文学文化と日本Ⅲ	1・2・3・4前		2									兼	1				
世界の文学文化と日本Ⅳ	1・2・3・4後		2									兼	1				
伝統行事を学ぶ	1・2・3・4後		2									兼	1				
伝統芸能を学ぶ	1・2・3・4前		2									兼	1				
日本美術の世界	1・2・3・4後		2									兼	1				
韓国の文化と社会	1・2・3・4前		2									兼	1				
日本の児童文学	1・2・3・4後		2									兼	1				
英文学特講Ⅰ A	2・3前		2									兼	1				
英文学特講Ⅰ B	2・3後		2									兼	1				
英文学特講Ⅱ A	2・3前		2									兼	1				
英文学特講Ⅱ B	2・3後		2									兼	1				

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置						備 考				
				必 修	選 択 自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手						
文学部 基礎専門科目	文学部 基礎専門科目	英文学特講Ⅲ A	2・3前		2								兼	1	教育課程充実のため科目 の追加 (29)	
		英文学特講Ⅲ B	2・3後		2								兼	1		
		米文学特講Ⅰ A	2・3前		2									兼		1
		米文学特講Ⅰ B	2・3後		2									兼		1
		米文学特講Ⅱ A	2・3前		2									兼		1
		米文学特講Ⅱ B	2・3後		2									兼		1
		イギリスの文化と思想 A	3・4前		2									兼		1
		イギリスの文化と思想 B	3・4後		2									兼		1
		アメリカの文化と思想 A	3・4前		2									兼		1
		アメリカの文化と思想 B	3・4後		2									兼		1
		日本史概説 A	1前		2									兼		1
		日本史概説 B	1後		2									兼		1
		東洋史概説 A	1前		2									兼		1
		東洋史概説 B	1後		2									兼		1
		西洋史概説 A	1前		2									兼		1
		西洋史概説 B	1後		2									兼		1
		生涯学習概論Ⅰ	1・2前		2									兼		3
		特別支援教育概論Ⅰ	1・2後		2									兼		1
		家族心理学	1・2・3・4前		2									兼		1
		心理学概論 A	1・2・3・4前		2									兼		1
		心理学概論 B	1・2・3・4後		2									兼		1
		生涯学習概論Ⅱ	1・2・3・4後		2									兼		1
		女性問題と学習	1・2・3・4前		2									兼		1
		家庭教育論	1・2・3・4後		2									兼		1
		児童文化研究	1・2・3・4前		2									兼		1
		特別支援教育概論Ⅱ	1・2・3・4後		2									兼		1
		小学英語特講	1・2・3・4後		2									兼		1
		文学部 基礎科目	英語	Oral Communication AA	1前	1					1					兼
Oral Communication AB	1後			1					1				兼	2		
Oral Communication BA	1前			1									兼	2		
Oral Communication BB	1後			1									兼	2		
Global Communication AA	2前				1				1				兼	1		
Global Communication AB	2後				1				1				兼	1		
Global Communication BA	2前				1								兼	3		
Global Communication BB	2後				1								兼	3		
Speech Communication A	3前				1				1				兼	1		
Speech Communication B	3後				1				1				兼	1		
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ A A		1前		1								兼	6		
	ドイツ語Ⅰ A B		1後		1								兼	6		
	ドイツ語Ⅰ B A		1前		1		1						兼	7		
	ドイツ語Ⅰ B B		1後		1		1						兼	7		
	ドイツ語Ⅱ A A		2前		1								兼	3		
	ドイツ語Ⅱ A B		2後		1								兼	3		
	ドイツ語Ⅱ B A		2前		1								兼	5		
	ドイツ語Ⅱ B B		2後		1								兼	5		
	ドイツ語講読と文化 A		3・4前		1								兼	1		隔年
	ドイツ語講読と文化 B		3・4後		1								兼	1		隔年
国際コミュニケーション科目	ドイツ語コミュニケーションと文化 A		3・4前		1								兼	1	隔年	
	ドイツ語コミュニケーションと文化 B		3・4後		1								兼	1	隔年	
	フランス語Ⅰ A A		1前		1		1						兼	5		
	フランス語Ⅰ A B		1後		1		1						兼	5		
	フランス語Ⅰ B A		1前		1								兼	7		
	フランス語Ⅰ B B		1後		1								兼	7		
	フランス語Ⅱ A A		2前		1								兼	2		
	フランス語Ⅱ A B		2後		1								兼	2		
	フランス語Ⅱ B A		2前		1								兼	3		
	フランス語Ⅱ B B		2後		1								兼	3		
フランス語講読と文化 A	3・4前			1								兼	1	隔年		
フランス語講読と文化 B	3・4後			1								兼	1	隔年		
フランス語	フランス語コミュニケーションと文化 A		3・4前		1								兼	1	隔年	
	フランス語コミュニケーションと文化 B		3・4後		1								兼	1	隔年	
	中国語		中国語Ⅰ A A	1前		1								兼	6	
			中国語Ⅰ A B	1後		1								兼	6	
			中国語Ⅰ B A	1前		1								兼	5	
			中国語Ⅰ B B	1後		1								兼	5	
			中国語Ⅱ A A	2前		1								兼	4	
			中国語Ⅱ A B	2後		1								兼	4	
			中国語Ⅱ B A	2前		1								兼	4	
			中国語Ⅱ B B	2後		1								兼	4	
中国語講読と文化 A			3・4前		1								兼	1	隔年	
中国語講読と文化 B			3・4後		1								兼	1	隔年	
	中国語コミュニケーションと文化 A		3・4前		1								兼	1	隔年	
	中国語コミュニケーションと文化 B		3・4後		1								兼	1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
国際 コミュニケーション 科目	日本語（留学生用）	日本語ⅠＡＡ	1前	1				1				兼	1
		日本語ⅠＡＢ	1後	1				1				兼	1
		日本語ⅠＢＡ	1前	1								兼	1
		日本語ⅠＢＢ	1後	1								兼	1
		日本語と日本社会Ａ	2前		2			1				兼	+
		日本語と日本社会Ｂ	2後		2			1				兼	+
		日本語と日本文化Ａ	2前		2							兼	1
		日本語と日本文化Ｂ	2後		2							兼	1
	諸 資格 関 連 科 目	社会教育計画論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼	1
		社会教育計画論Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼	1
		視聴覚教育(視聴覚メディア論を含む)	1・2・3・4後		2							兼	1
		教育基礎論	1前		2							兼	4
		教育制度論	1後		2							兼	3
		図書館概論	1・2・3・4前		2							兼	1
		情報サービス論	1・2・3・4後		2							兼	1
		児童サービス論	1・2・3・4後		2			1				兼	+
		図書・図書館史	1・2・3・4後		2							兼	1
		図書館制度・経営論	1・2・3・4後		2							兼	1
		図書館サービス概論	1・2・3・4後		2							兼	1
		情報サービス演習Ａ	1・2・3・4前		1							兼	1
		情報サービス演習Ｂ	1・2・3・4後		1							兼	1
		図書館情報資源概論	1・2・3・4後		2							兼	1
		図書館情報資源特論	1・2・3・4前		2							兼	1
		情報資源組織論	1・2・3・4前		2							兼	1
		情報資源組織演習Ａ	1・2・3・4前		1							兼	1
		情報資源組織演習Ｂ	1・2・3・4後		1							兼	1
		図書館情報技術論	1・2・3・4前		2							兼	1
		学習指導と学校図書館	1・2・3・4後		2							兼	1
		読書と豊かな人間性	1・2・3・4前		2			1				兼	+
		学校経営と学校図書館	1・2・3・4後		2							兼	1
		情報メディアの活用	1・2・3・4後		2							兼	1
		学校図書館メディアの構成	1・2・3・4前		2							兼	1
		博物館概論	1・2後		2							兼	1
		博物館資料論	2・3・4前		2							兼	1
		博物館展示論	2後		2							兼	1
		博物館経営論	2後		2							兼	1
		博物館資料保存論	3・4後		2							兼	1
		博物館教育論	2・3・4前		2							兼	1
		博物館情報・メディア論	1・2・3・4前		2							兼	1
		博物館実習ⅠＡ	3前		1							兼	2
		博物館実習ⅠＢ	3後		1							兼	2
		博物館実習Ⅱ	4前		1							兼	1
		キャリア支援Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼	1
		キャリア支援Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼	1
		教員養成講座Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼	1
		教員養成講座Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼	1
		情報処理演習Ａ	1・2・3・4前		1							兼	1
		情報処理演習Ｂ	1・2・3・4後		1							兼	1
		インターンシップ	1・2・3・4前・後		2			1				兼	+
		ボランティア活動	1・2・3・4前・後		2			1				兼	+
専門 科目	基礎	入門ゼミナール	1前	2			3 4	1					
		国際文化コミュニケーション概説Ａ	1前	2			1						
		国際文化コミュニケーション概説Ｂ	1後	2			1						
		ゼミナールⅠＡ	2前	2			6 7	3 +					
		ゼミナールⅠＢ	2後	2			6 7	3 +					
		ゼミナールⅡＡ	3前	2			6 7	3 +					
		ゼミナールⅡＢ	3後	2			6 7	3 +					
		卒論ゼミナールＡ	4前	2			6 7	3 +					
		卒論ゼミナールＢ	4後	2			6 7	3 +					
		卒業論文	4後	4			1						
		英語リスニングとスピーキングⅠＡ	1前	2								兼	4
		英語リスニングとスピーキングⅠＢ	1後	2								兼	4
		英語リーディングとライティングⅠＡ	1前	2			2						
		英語リーディングとライティングⅠＢ	1後	2			2						
		英語リスニングとスピーキングⅡＡ	2前	2								兼	4
		英語リスニングとスピーキングⅡＢ	2後	2								兼	4
		英語リーディングとライティングⅡＡ	2前	2					1			兼	2

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
専門 科目	基礎	英語リーディングとライティングⅡB	2後	2					1			兼	2	
		英語リスニングとスピーキングⅢA	3前	2					1			兼	1	
		英語リスニングとスピーキングⅢB	3後	2					1			兼	1	
		英語リーディングとライティングⅢA	3前	2			1		1					
		英語リーディングとライティングⅢB	3後	2			1		1					
		英語文法論A	1・2・3・4前	2								兼	1	
		英語文法論B	1・2・3・4後	2								兼	1	
		英語学A	1・2・3・4前	2			1							
		英語学B	1・2・3・4後	2			1							
		高等英文法A	1・2・3・4前	2			1							
		高等英文法B	1・2・3・4後	2			1							
		資格検定英語A	1・2・3・4前	2								兼	1	
		資格検定英語B	1・2・3・4後	2								兼	1	
		上級ビジネスコミュニケーションA	2・3・4前	2						1				
		上級ビジネスコミュニケーションB	2・3・4後	2						1				
		放送英語A	1・2・3・4前	2								兼	1	
		放送英語B	1・2・3・4後	2								兼	1	
		通訳練習A	2・3・4前	2						1				
		通訳練習B	2・3・4後	2						1				
		翻訳練習A	2・3・4前	2								兼	3	
		翻訳練習B	2・3・4後	2								兼	3	
		言語論A	1・2・3・4前	2				1						
		言語論B	1・2・3・4後	2				1						
		英語で学ぶ異文化交流Ⅰ	2・3・4前	2								兼	1	
		英語で学ぶ異文化交流Ⅱ	2・3・4後	2								兼	1	
		認知と言語	1・2・3・4前	2								兼	1	
	ドイツ語で学ぶ異文化交流Ⅰ	2前	2				1							
	ドイツ語講読Ⅰ	2後	2				1							
	フランス語で学ぶ異文化交流Ⅰ	2前	2								兼	1		
	フランス語講読Ⅰ	2後	2								兼	1		
	ドイツ語で学ぶ異文化交流Ⅱ	3前	2				1							
	ドイツ語講読Ⅱ	3後	2				1							
	フランス語で学ぶ異文化交流Ⅱ	3前	2				1							
	フランス語講読Ⅱ	3後	2				1							
	国際 文化	アメリカ文化・文学研究A	1・2・3・4前	2								兼	1	
		アメリカ文化・文学研究B	1・2・3・4後	2								兼	1	
		イギリス文化・文学研究A	1・2・3・4前	2								兼	1	
		イギリス文化・文学研究B	1・2・3・4後	2								兼	1	
		サイエンス&カルチャーA	2・3・4前	2					1					
		サイエンス&カルチャーB	2・3・4後	2					1					
		国際文化理解A	1・2・3・4前	2					1					
		国際文化理解B	1・2・3・4後	2					1					
		異文化交流論ⅠA	2・3・4前	2				1						
		異文化交流論ⅠB	2・3・4後	2				1						
		地域文化学入門	1後	2				1 2	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)	
		異文化交流論ⅡA	3・4前	2				1	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)	
異文化交流論ⅡB		3・4後	2				1	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)		
ドイツ文化・文学研究A		1・2・3・4前	2				1							
ドイツ文化・文学研究B		1・2・3・4後	2				1							
フランス文化・文学研究A		1・2・3・4前	2				1							
フランス文化・文学研究B		1・2・3・4後	2				1							
日本文化表象ⅠA		1・2・3・4前	2				1	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)		
日本文化表象ⅠB		1・2・3・4後	2				1	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)		
日本文化表象ⅡA		2・3・4前	2				1							
日本文化表象ⅡB	2・3・4後	2				1								
ジャパニーズ・アニメーションA	1・2・3・4前	2								兼	1			
ジャパニーズ・アニメーションB	1・2・3・4後	2								兼	1			
ジャパニーズ・リテラチャーA	1・2・3・4前	2								兼	1			
ジャパニーズ・リテラチャーB	1・2・3・4後	2								兼	1			
映画表象論A	2・3・4前	2								兼	1			
映画表象論B	2・3・4後	2								兼	1			
美術表象論A	2・3・4前	2								兼	1			
美術表象論B	2・3・4後	2								兼	1			
児童文化論A	1・2・3・4前	2				1	1				平成29年3月 和田博文教授の就任辞任に伴 う、科目担当者の変更(29)			
児童文化論B	1・2・3・4後	2				1	1				専任教員活用及び時間割調整 に伴う担当者の変更(29)			
リ 社 会 ・ 資 格 課	キャリア形成デザインⅠ	2前			2						兼	1		
	キャリア形成デザインⅡ	3前			2						兼	1		
	現代日本語文法	1・2・3・4前			2						兼	1		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	社 会 ・ キ ャ リ ア ・ 資 格	対照言語学	1・2・3・4後		2			1					兼 1 兼 1
		日本語概説	1・2・3・4前		2								
		日本語史	1・2・3・4後		2								
		日本語教育論 A	1・2・3・4前		2			1					
		日本語教育論 B	1・2・3・4後		2			1					
		日本語教授法 A	2・3・4前		2			1					
		日本語教授法 B	2・3・4後		2			1					
		日本語教育実習	3・4後		2			1					
教 職 科 目		英語科教育論Ⅰ	2前		2								兼 1
		英語科教育論Ⅱ	2後		2								兼 1
		英語科指導法Ⅰ	3前		2								兼 1
		英語科指導法Ⅱ	3後		2								兼 1
		教職実践演習（中・高）	4後		2								兼 1

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計 (A)	必 修	選 択	自 由	計	
26 科目	478 科目	科目	504 科目	26 科目	481 科目	科目	507 科目	教育課程の充実に伴う選択科目3科目の追加
				[]	[3]	[]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	総合Ⅲ A	2	1・2・3・4前		選択	担当教員の就任辞退による未開講。後任未定のため平成29年度代替措置なし(29)
2	総合Ⅳ A	2	1・2・3・4前		選択	担当教員の就任辞退による未開講。後任未定のため平成29年度代替措置なし(29)
3	総合Ⅶ A	2	1・2・3・4前		選択	担当教員の就任辞退による未開講。後任未定のため平成29年度代替措置なし(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講の3科目は、全学的に開講している基盤教育科目群の「総合・学際」の区分に配置している科目である。平成29年度は開講できないものの、選択科目であることから、学生の履修については他の総合科目でも補えるところである。学生には、時間割上での記載および、履修登録システム上で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{3}{507} = \boxed{0.59} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地	328,615.58㎡ 336,410.11㎡	0㎡	0㎡	328,615.58㎡ 336,410.11㎡	赤羽台キャンパス開設 による面積変更 (29)			
	運動場用地	189,576.05㎡	0㎡	0㎡	189,576.05㎡				
	小 計	518,191.63㎡ 525,986.16㎡	0㎡	0㎡	518,191.63㎡ 525,986.16㎡	借用面積 1,005.61㎡ 借用期間 H11/4/18～ H41/4/17			
	そ の 他	290,230.82㎡ 282,259.15㎡	0㎡	0㎡	290,230.82㎡ 282,259.15㎡				
	合 計	808,422.45㎡ 808,245.31㎡	0㎡	0㎡	808,422.45㎡ 808,245.31㎡				
(2)校舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
	217,718.73㎡ 219,247.12㎡ (217,718.73㎡) -(219,247.12㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	217,718.73㎡ 219,247.12㎡ (217,718.73㎡) -(219,247.12㎡)	赤羽台キャンパス開設、白山新棟共用開始に伴う変更 (29)				
(3)教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	328室 333室	157室 407室	401室 456室	33室 (補助職員 人)	5室 7室 (補助職員 0人)	赤羽台キャンパス開設、白山新棟共用開始、教室改修等による変更 (29)			
(4)専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	文学部 第 1 部 国際文化コミュニケーション学科			12 室					
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	図書・学術雑誌・電子 ジャーナル・視聴覚資料：受入数変動による 変更(29)	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル					
		冊	種	〔うち外国書〕					点
	文学部第1部 国際文化コミュニ ケーション学科	1,606,645 [360,920] 1,704,218 [379,241] (1,535,887 [351,035]) -(1,659,766 [356,737])	17,512 [5,528] 17,549 [5,514] 17,512 [5,528] (17,549 [5,514])	28,069 [27,432] 25,731 [25,099] 28,069 [27,432] (25,731 [25,099])	23,948 26,347 (23,372) (25,127)	42,116 (42,116)	0 (0)		
計	1,606,645 [360,920] 1,704,218 [379,241] (1,535,887 [351,035]) -(1,659,766 [356,737])	17,512 [5,528] 17,549 [5,514] 17,512 [5,528] (17,549 [5,514])	28,069 [27,432] 25,731 [25,099] 28,069 [27,432] (25,731 [25,099])	23,948 26,347 (23,372) (25,127)	42,116 (42,116)	0 (0)			
(6)図書館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	17,211.03㎡ 17,821.10㎡		2,746 2,780席		2,121,775 2,095,750冊		赤羽台キャンパス開設による面積変更 (29) 川越キャンパスの書架増設及び閲覧席の増設と赤羽台キャンパスの閲覧座席数を含めないことによる変更(29)		
(7)体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	17,617.10㎡ 19,966.44㎡		野 球 場 1 面、サ ッ カ ー 場 2 面		テ ニ ス コ ー ト 13 面 等		川越体育館解体(建替え)による変更 (29)		
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	履行状況に伴う変更 (29)
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	532千円	532千円	図書購入費	8,089千円	1,908千円 2,078千円	10,787千円	
		共 同 研 究 費 等	80,000千円	80,000千円	設備購入費	1,982千円	2,063千円 460千円	1,758千円	
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		1,180千円	930千円	930千円	930千円				
	学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、資産運用収入等ならびに国庫からの補助金収入によって維持を図る。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	東 洋 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
大学院修士・博士前期課程 文学研究科	年	人	年次 人	人		倍		東京都文京区 白山5丁目28番20号	
哲学専攻	2	5	—	10	修士 (文学)	0.56 1.80	昭和27 年度		
インド哲学仏教学専攻	2	4	—	8	修士 (文学)	1.12	昭和27 年度		
日本文学文化専攻	2	10	—	20	修士 (文学)	0.80	昭和27 年度		
中国哲学専攻	2	4	—	8	修士 (文学)	1.00	昭和29 年度		
英文学専攻	2	5	—	10	修士 (文学)	0.40	昭和31 年度		
史学専攻	2	6	—	12	修士 (文学)	0.33	昭和42 年度		
教育学専攻	2	20	—	40	修士 (教育学)	0.25	平成6年 度		
英語コミュニケーション専攻	2	10	—	20	修士 (英語コミュ ニケーション)	0.20	平成16 年度		
社会学研究科						0.70			
社会学専攻	2	10	—	20	修士(社 会学)	0.60	昭和34 年度		
社会心理学専攻	2	12	—	24	修士 (社会心 理学)	0.79	平成16 年度		
法学研究科						0.32			
私法学専攻	2	10	—	20	修士 (法学)	0.25	昭和39 年度		
公法学専攻	2	10	—	20	修士 (法学)	0.40	昭和51 年度		
経営学研究科						0.92			
経営学専攻	2	10	—	20	修士 (経営学)	1.45	昭和47 年度		
ビジネス・会計 ファイナンス専攻	2	20	—	40	修士 (経営学)	0.90	平成18 年度		
マーケティング専攻	2	10	—	20	修士 (マーケティ ング)	0.45	平成22 年度		
理工学研究科						0.70			
生体医工学専攻	2	18	—	36	修士 (理工学)	0.80	平成26 年度	埼玉県川越市大字 鯨井字中野台2100番地	
応用化学専攻	2	12	—	24	修士 (理工学)	0.70	平成26 年度		
機能システム専攻	2	15	—	30	修士 (理工学)	0.53	平成26 年度		
電気電子情報専攻	2	11	—	22	修士 (理工学)	0.72	平成26 年度		
都市環境デザイン専攻	2	8	—	16	修士 (工学)	0.50	平成26 年度		
建築学専攻	2	14	—	28	修士 (工学)	0.85	平成26 年度		
工学研究科						—			
機能システム専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成17 年度		平成26年度より学生募 集停止
バイオ・応用化学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成17 年度		平成26年度より学生募 集停止
環境・デザイン専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成17 年度		平成26年度より学生募 集停止
情報システム専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成17 年度		平成26年度より学生募 集停止

経済学研究科					0.68		
経済学専攻	2	10	—	20 修士 (経済学)	1.15	昭和51 年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号
公民連携専攻	2	30	—	60 修士 (経済学)	0.53	平成18 年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号 東京都千代田区 大手町2丁目2番1号
国際地域学研究科					0.88		
国際地域学専攻	2	15	—	30 修士 (国際地 域学)	0.86	平成13 年度	
国際観光学専攻	2	10	—	20 修士 (国際観 光学)	0.90	平成17 年度	
生命科学研究科					1.30		
生命科学専攻	2	20	—	40 修士 (生命科 学)	1.30	平成13 年度	群馬県邑楽郡板倉町泉 野1丁目1番1号
福祉社会デザイン研究科					0.36		
社会福祉学専攻	2	20	—	40 修士(社 会福祉 学)又は 修士(ソ ーシャル ワーク)	0.32	平成18 年度	東京都文京区白山5丁 目28番20号
福祉社会システム専攻	2	20	—	40 修士(社 会学)又 は修士 (社会福 祉学)	0.25	平成18 年度	
ヒューマンデザイン専攻	2	20	—	40 修士(社 会福祉 学)又は 修士(健 康デザイ ン学)	0.50	平成18 年度	埼玉県朝霞市岡 48番1号
人間環境デザイン専攻	2	10	—	20 修士(人 間環境デ ザイン学)	0.40	平成21 年度	
学際・融合科学研究科					0.41		
バイオ・ナノサイエンス融合専攻	2	12	—	24 修士(バ イ オ・ナノサイ エンス融 合)	0.41	平成23 年度	埼玉県川越市大字 鯨井字中野台2100番地
総合情報学研究科					0.70		
総合情報学専攻	2	15	—	30 修士(情 報学)	0.70	平成28 年度	埼玉県川越市大字 鯨井字中野台2100番地
食環境学研究科					1.15		
食環境科学専攻	2	10	—	20 修士(食 環境科 学)	1.15	平成28 年度	群馬県邑楽郡板倉町泉野1丁 目1番1号
情報連携学研究科					0.15		
情報連携学専攻	2	20	—	20 修士(情 報連携 学)	0.15	平成29 年度	東京都北区赤羽台1丁目7番 11号
大学院博士後期課程 文学研究科					0.37		
哲学専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.55	昭和43 年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号
インド哲学仏教学専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.77	昭和29 年度	
日本文学文化専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.11	昭和29 年度	
中国哲学専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.66	平成11 年度	
英文学専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.22	昭和39 年度	
史学専攻	3	3	—	9 博士 (文学)	0.44	平成11 年度	
教育学専攻	3	4	—	12 博士 (教育学)	0.33	平成11 年度	
英語コミュニケーション専攻	3	5	—	15 博士 (英語コ ミュ ニケーション)	0.13	平成19 年度	
社会学研究科					0.49		
社会学専攻	3	3	—	9 博士 (社会学)	0.22	昭和34 年度	

社会心理学専攻	3	5	—	15	博士 (社会心理学)	0.66	平成18年度		
法学研究科						0.06			
私法学専攻	3	5	—	15	博士 (法学)	0.00	昭和41年度		
公法学専攻	3	5	—	15	博士 (法学)	0.13	平成12年度		
経営学研究科						0.22			
経営学専攻	3	5	—	15	博士(経営学)	0.20	平成11年度		
ビジネス・会計 ファイナンス専攻	3	5	—	15	博士(経営学)または博士 (会計・ファイナンス)	0.40	平成22年度		
マーケティング専攻	3	3	—	9	博士 (マーケティング)	0.00	平成24年度		
理工学研究科						0.08			
生体医学専攻	3	3	—	9	博士 (理工学)	0.00	平成26年度	埼玉県川越市大字 鯨井字中野台2100番地	
応用化学専攻	3	3	—	9	博士 (理工学)	0.00	平成26年度		
機能システム専攻	3	3	—	9	博士 (理工学)	0.00	平成26年度		
電気電子情報専攻	3	3	—	9	博士 (理工学)	0.22	平成26年度		
建築・都市デザイン専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.22	平成26年度		
工学研究科						—			
機能システム専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成17年度		平成26年度より学生募集停止
バイオ・応用化学専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成17年度		平成26年度より学生募集停止
環境・デザイン専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成17年度		平成26年度より学生募集停止
情報システム専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成17年度		平成26年度より学生募集停止
経済学研究科						0.22			
経済学専攻	3	3	—	9	博士 (経済学)	0.22	昭和53年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
国際地域学研究科						0.62			
国際地域学専攻	3	5	—	15	博士 (国際地域学)	0.73	平成15年度		
国際観光学専攻	3	3	—	9	博士 (国際観光学)	0.44	平成23年度		
生命科学研究科						0.50			
生命科学専攻	3	4	—	12	博士 (生命科学)	0.50	平成15年度	群馬県邑楽郡板倉町泉 野1丁目1番1号	
福祉社会デザイン研究科						0.78			
社会福祉学専攻	3	5	—	15	博士(社会福祉学)又は 博士(ソーシャルワーク)	1.13	平成18年度	東京都文京区白山5丁 目28番20号	
ヒューマンデザイン専攻	3	5	—	15	博士(社会福祉学)又は 博士(健康デザイン学)	0.80	平成18年度	埼玉県朝霞市岡 48番1号	
人間環境デザイン専攻	3	4	—	12	博士 (人間環境デザイン学)	0.33	平成21年度		
学際・融合科学研究科						0.41			
バイオ・ナノサイエンス融合専攻	3	4	—	12	博士(バイオ・ナノサイエンス融合)	0.41	平成19年度	埼玉県川越市大字 鯨井字中野台2100番地	

専門職大学院 法務研究科 法務専攻(法科大学院)	3	—	—	—	法務博士 (専門職)	—	平成16 年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	平成28年度より学生募集停止
文学部 第1部						1.14		東京都文京区	
哲学科	4	100	—	400	学士 (文学)	1.20	昭和24 年度	白山5丁目28番20号	
東洋思想文化学科	4	100	—	400	学士 (文学)	1.23	平成25 年度		
インド哲学科	4	—	—	—	学士 (文学)	—	昭和24 年度		平成25年度より学生募集停止
中国哲学文学科	4	—	—	—	学士 (文学)	—	昭和24 年度		平成25年度より学生募集停止
日本文学文化学科	4	133	—	723	学士 (文学)	1.14	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(190→200)平成29年度より入学定員変更(200→133)
英米文学科	4	133	—	519	学士 (文学)	1.15	昭和24 年度		平成27年度より入学定員変更(120→133)
英語コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (文学)	—	平成12 年度		平成29年度より学生募集停止
史学科	4	133	—	509	学士 (文学)	1.07	昭和24 年度		平成27年度より入学定員変更(110→133)
教育学科						1.04	昭和39 年度		
人間発達専攻	4	100	—	360	学士 (教育学)	1.09	平成20 年度		平成27年度より入学定員変更(60→100)
初等教育専攻	4	50	—	200	学士 (教育学)	0.95	平成20 年度		
国際文化コミュニケーション学科	4	100	—	100	学士 (文学)	1.35	平成29 年度		
経済学部 第1部						1.15			
経済学科	4	250	—	980	学士 (経済学)	1.17	昭和25 年度		平成27年度より入学定員変更(230→250)
国際経済学科	4	183	—	724	学士 (経済学)	1.14	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(175→183)
総合政策学科	4	183	—	719	学士 (経済学)	1.14	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(170→183)
経営学部 第1部						1.13			
経営学科	4	316	—	1258	学士 (経営学)	1.13	昭和41 年度		平成27年度より入学定員変更(310→316)
マーケティング学科	4	150	—	600	学士 (経営学)	1.18	昭和41 年度		
会計ファイナンス学科	4	216	—	858	学士 (経営学)	1.10	平成18 年度		平成27年度より入学定員変更(210→216)
法学部 第1部						1.16			
法律学科	4	250	—	1000	学士 (法学)	1.15	昭和31 年度		
企業法学科	4	250	—	1000	学士 (法学)	1.16	昭和40 年度		
社会学部 第1部						1.13			
社会学科	4	150	—	560	学士 (社会学)	1.14	昭和34 年度		平成27年度より入学定員変更(110→150)
社会文化システム学科	4	150	—	560	学士 (社会学)	1.12	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(110→150)
メディアコミュニケーション学科	4	150	—	560	学士 (社会学)	1.16	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(110→150)
社会心理学科	4	150	—	560	学士 (社会学)	1.12	平成12 年度		平成27年度より入学定員変更(110→150)
社会福祉学科	4	150	—	560	学士 (社会学)	1.10	平成4 年度		平成27年度より入学定員変更(110→150)

理工学部					1. 11		埼玉県川越市 鯨井2100	
機械工学科	4	180	—	690	学士 (理工学)	1. 08	昭和36 年度	平成27年度より入学定 員変更 (150→180)
生体医工学科	4	113	—	439	学士 (理工学)	1. 09	平成21 年度	平成27年度より入学定 員変更 (100→113)
電気電子情報工学科	4	113	—	449	学士 (理工学)	1. 13	昭和36 年度	平成27年度より入学定 員変更 (110→113)
応用化学科	4	146	—	558	学士 (理工学)	1. 09	昭和36 年度	平成27年度より入学定 員変更 (120→146)
都市環境デザイン学科	4	113	—	439	学士 (工学)	1. 10	昭和37 年度	平成27年度より入学定員変更 (100→113)
建築学科	4	146	—	578	学士 (工学)	1. 15	昭和37 年度	平成27年度より入学定 員変更 (140→146)
国際地域学部						—	東京都文京区 白山5丁目28番20号	
国際地域学科						—		
国際地域専攻	4	—	—	—	学士 (国際地域 学)	—	平成9 年度 平成22 年度	平成29年度より学生募集停止
地域総合専攻	4	—	—	—	学士 (国際地域 学)	—	平成22 年度	平成29年度より学生募集停止
国際観光学科	4	—	—	—	学士 (国際観光 学)	—	平成13 年度	平成29年度より学生募集停止
国際学部						1. 03		
グローバルイノベーション学 科	4	100	—	100	学士 (グロ ーバルイノ ベーション 学)	0. 99	平成29 年度	
国際地域学科						1. 04	平成29 年度	
国際地域専攻	4	210	—	210	学士 (国際地域 学)	1. 06	平成29 年度	
地域総合専攻	4	80	—	80	学士 (国際地域 学)	1. 00	平成29 年度	
国際観光学部						1. 06		
国際観光学科	4	366	—	366	学士 (国際観光 学)	1. 06	平成29 年度	
生命科学部						1. 06		
生命科学科	4	113	—	439	学士 (生命科学)	1. 05	平成9 年度	平成27年度より入学定 員変更 (100→113)
応用生物科学科	4	113	—	439	学士 (生命科学)	1. 07	平成21 年度	平成27年度より入学定 員変更 (100→113)
食環境科学科	4	—	—	—	学士 (生命科学)	—	平成21 年度	平成25年度より学生募 集停止
ライフデザイン学部						1. 09		
生活支援学科						1. 07	埼玉県朝霞市 岡48-1	
生活支援学専攻	4	116	—	448	学士 (生活支援 学)	1. 15	平成21 年度	平成27年度より入学定 員変更 (100→116)
子ども支援学専攻	4	100	—	400	学士 (生活支援 学)	1. 00	平成21 年度	
健康スポーツ学科	4	180	—	690	学士 (健康スポーツ学)	1. 09	平成17 年度	平成27年度より入学定 員変更 (150→180)
人間環境デザイン学科	4	160	—	630	学士 (人間環境デザイン 学)	1. 12	平成18 年度	平成27年度より入学定 員変更 (150→160)
総合情報学部						1. 15	埼玉県川越市 鯨井2100	
総合情報学科	4	260	—	1040	学士 (情報学)	1. 15	平成21 年度	
食環境科学部						1. 06		
食環境科学科						1. 13	群馬県邑楽郡板倉町 泉野1丁目1番1号	
フードサイエンス専攻	4	70	—	280	学士 (食環境科 学)	1. 12	平成25 年度	
スポーツ・食品機能専攻	4	50	—	200	学士 (食環境科 学)	1. 14	平成25 年度	
健康栄養学科	4	100	—	400	学士 (健康栄養 学)	0. 99	平成25 年度	

情報連携学部					学士	1. 07		東京都北区	
情報連携学科	4	400	—	400	(情報連携学)	1. 07	平成29年度	赤羽台1丁目7番11号	
文学部 第2部						1. 12		東京都文京区	
東洋思想文化学科	4	30		120	学士(文学)	1. 15	平成25年度	白山5丁目28番20号	
インド哲学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	昭和31年度		平成25年度より学生募集停止
日本文学文化学科	4	50	—	290	学士(文学)	1. 17	昭和27年度		平成29年度より入学定員変更(80→50)
教育学科	4	40	—	160	学士(教育学)	1. 06	昭和39年度		
経済学部 第2部						1. 08			
経済学科	4	150	—	600	学士(経済学)	1. 08	昭和32年度		
経営学部 第2部						1. 05			
経営学科	4	110	—	440	学士(経営学)	1. 05	昭和41年度		
法学部 第2部						1. 05			
法律学科	4	120	—	480	学士(法学)	1. 05	昭和31年度		
社会学部 第2部						1. 07			
社会学科	4	130	—	520	学士(社会学)	1. 10	昭和34年度		
社会福祉学科	4	45	3年次 10	200	学士(社会学)	1. 00	平成13年度		
通信教育部									
文学部						0. 04			
日本文学文化学科	4	1000	—	4000	学士(文学)	0. 04	昭和39年度		(平成30年度より学生募集停止：報告済み)
法学部						0. 00			
法律学科	4	1000	—	4000	学士(法学)	0. 00	昭和41年度		(平成30年度より学生募集停止：報告済み)

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<文学部 第1部 国際文化コミュニケーション学科>

(1) 担当教員表

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授 (学科長)	朝比奈 美知子 (59)	平成29年4月	フランス文化・文学研究 A フランス文化・文学研究 B フランス語Ⅰ A A フランス語Ⅰ A B 国際文化コミュニケーション概説 A 国際文化コミュニケーション概説 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B フランス語で学ぶ異文化交流Ⅱ ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B フランス語講読Ⅱ 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B 卒業論文						
専任	教授	石田 仁志 (57)	平成29年4月	入門ゼミナール 地域文化学入門 児童文化論 B 異文化交流論Ⅰ A 異文化交流論Ⅰ B 日本文化表象Ⅱ A 日本文化表象Ⅱ B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B	専任	准教授	竹内 美紀 (53)	平成29年4月	児童文化論 B	専任教員採用及び時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
専任	教授	大野 寿子 (50)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ B A ドイツ語Ⅰ B B ドイツ文化・文学研究 A ドイツ文化・文学研究 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ドイツ語講読Ⅰ ドイツ語で学ぶ異文化交流Ⅰ ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B ドイツ語で学ぶ異文化交流Ⅱ ドイツ語講読Ⅱ 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B						
専任	教授	鈴木 雅光 (65)	平成29年4月	入門ゼミナール 英語リーディングとライティングⅠ A 英語リーディングとライティングⅠ B 高等英文法 A 高等英文法 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B						
専任	教授	高橋 雄範 (59)	平成29年4月	入門ゼミナール 英語リーディングとライティングⅠ A 英語リーディングとライティングⅠ B 英語学 A 英語学 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B						
専任	教授	竹野谷 みゆき (54)	平成29年4月	言語論 A 言語論 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 英語リーディングとライティングⅢ A 英語リーディングとライティングⅢ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	和田 博文 (62)	平成29年4月	入門ゼミナール 地域文化学入門 日本文化表象Ⅰ A 日本文化表象Ⅰ B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 異文化交流論Ⅱ A 異文化交流論Ⅱ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B 児童文化論 A	専任	准教授	堀 ひかり (51)	平成29年4月	入門ゼミナール 地域文化学入門 日本文化表象Ⅰ A 日本文化表象Ⅰ B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 異文化交流論Ⅱ A 異文化交流論Ⅱ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B	平成29年3月 和田博文教授の就任辞退による担当者の変更 (29)
				専任	准教授	竹内 美紀 (53)	平成29年4月	児童文化論 A		
					専任	准教授	竹内 美紀 (53)	平成29年4月	児童文化論 A 児童文化論 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B	授業運営充実のための担当者追加 (29)
専任	准教授	萩原 喜昭 (49)	平成29年4月	天文学 A 天文学 B 自然科学概論 A 自然科学概論 B 天文学実習講義 A 天文学実習講義 B サイエンス & カルチャー A サイエンス & カルチャー B 自然科学演習 A 自然科学演習 B						
専任	准教授	平畑 奈美 (50)	平成29年4月	国際文化理解 A 国際文化理解 B 日本語教育論 A 日本語教育論 B 対照言語学 日本語教授法 A 日本語教授法 B ゼミナールⅠ A ゼミナールⅠ B ゼミナールⅡ A ゼミナールⅡ B 日本語教育実習 卒論ゼミナール A 卒論ゼミナール B						
							平成29年4月	日本語Ⅰ A A 日本語Ⅰ A B 日本語と日本社会 A 日本語と日本社会 B	授業運営の充実を図るため担当科目を追加 (29)	
専任	講師	Sato Joanne (42)	平成29年4月	Oral Communication AA Oral Communication AB 上級ビジネスコミュニケーション A 上級ビジネスコミュニケーション B 英語リスニングとスピーキングⅢ A 英語リスニングとスピーキングⅢ B						
専任	講師	Suen Wing Sum Rosa (38)	平成30年4月	Global Communication AA Global Communication AB 英語リーディングとライティングⅡ A 英語リーディングとライティングⅡ B 通訳練習 A 通訳練習 B Speech Communication A Speech Communication B 英語リーディングとライティングⅢ A 英語リーディングとライティングⅢ B						
兼任	教授	朝倉 輝一 (58)	平成29年4月	哲学 A 哲学 D						
兼任	教授	芦沢 真五 (59)	平成29年4月	全学総合Ⅰ A						
兼任	教授	有澤 晶子 (56)	平成29年4月	比較文学Ⅰ 比較文学Ⅱ 世界の文学文化と日本Ⅲ 世界の文学文化と日本Ⅳ 中国語講読と文化 A 中国語講読と文化 B 中国語コミュニケーションと文化 A 中国語コミュニケーションと文化 B						
兼任	教授	安藤 清志 (66)	平成29年4月	心理学 B	兼任	教授	戸梶 亜紀彦 (56)	平成29年4月	心理学 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	飯嶋 好彦 (60)	平成29年4月	首都東京を学ぶ	兼任	准教授	矢ヶ崎 紀子 (54)	平成29年4月	首都東京を学ぶ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	石和田 昌利 (59)	平成30年4月	英文学特講Ⅲ A 英文学特講Ⅲ B						
兼任	教授	井上 善海 (62)	平成29年4月	企業のしくみ						
兼任	教授	伊吹 敦 (57)	平成30年4月	中国仏教史 A 中国仏教史 B						
兼任	教授	岩下 哲典 (54)	平成29年4月	歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B 博物館資料保存論	兼任	講師	土肥 孝 (68)	平成29年4月	博物館資料保存論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	大豆生田 稔 (62)	平成29年4月	地域史 (日本) A 地域史 (日本) B 歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B 日本史概説 A 日本史概説 B	兼任	教授	神田 千里 (67)	平成29年4月	地域史 (日本) A 地域史 (日本) B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	加藤 司 (45)	平成29年4月	心理学 B	兼任	教授	白川部 達夫 (67)	平成29年4月	日本史概説 A 日本史概説 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	川久保 篤志 (50)	平成29年4月	地理学 A 地理学 B						
兼任	教授	河本 英夫 (63)	平成29年4月	全学総合 I A 全学総合 I B 論理学概論 A 論理学概論 B 哲学と科学 A 哲学と科学 B						
兼任	教授	菊地 章太 (57)	平成29年4月	全学総合 II A						
兼任	教授	菊池 宏之 (58)	平成29年4月	ベーシック・マーケティング 流通入門						
兼任	教授	北原 妙子 (50)	平成30年4月	米文学特講 I A 米文学特講 I B アメリカの文化と思想 A アメリカの文化と思想 B						
兼任	教授	桐生 正幸 (56)	平成29年4月	心理学 B						
兼任	教授	久保 ゆかり (60)	平成29年4月	心理学 A						
兼任	教授	小杉 公一 (64)	平成29年4月	法学 A	兼任	講師	門脇 邦夫 (33)	平成29年4月	法学 A	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	小林 正夫 (56)	平成29年9月	全学総合 I B						
兼任	教授	近藤 裕子 (58)	平成29年4月	総合 II A 総合 II B	兼任	講師	東郷 公徳 (53)	平成29年4月	総合 II A 総合 II B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	相楽 勉 (58)	平成29年4月	音楽学 A 音楽学 B 哲学基礎概説 A 哲学基礎概説 B	兼任	講師	関根 敏子 (69)	平成29年4月	音楽学 A 音楽学 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	佐藤 節也 (65)	平成30年4月	Global Communication BA Global Communication BB						
兼任	教授	澤口 隆 (45)	平成29年4月	地球の科学 A 地球の科学 B 地球科学実験講義 A 地球科学実験講義 B 自然科学演習 A 自然科学演習 B						
兼任	教授	塩田 徹 (53)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技 I A スポーツ健康科学実技 I B スポーツ健康科学実技 II A スポーツ健康科学実技 II B スポーツ健康科学実技 III A スポーツ健康科学実技 III B						
兼任	教授	小路口 聡 (58)	平成29年4月	総合 I A 総合 I B 中国学概論 A 中国学概論 B 中国哲学史 A 中国哲学史 B 中国文献学 A 中国文献学 B	兼任	教授	山田 利明 (69)	平成29年4月	総合 I A 総合 I B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
					兼任	准教授	川崎 ミチコ (67)	平成29年4月	中国文献学 A 中国文献学 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	鈴木 孝弘 (60)	平成29年4月	物質の科学A 物質の科学B 環境の科学A 環境の科学B						
兼任	教授	清田 佳美 (52)	平成29年4月	物質の科学A 物質の科学B 自然誌A 自然誌B 化学実験講義A 化学実験講義B 自然科学演習A 自然科学演習B						
兼任	教授	関 勝寿 (46)	平成29年4月	環境の科学A 環境の科学B						
兼任	教授	高橋 直美 (55)	平成29年4月	日本事情ⅡA 日本事情ⅡB						
兼任	教授	高畠 純夫 (63)	平成29年4月	地域史(西洋)A 地域史(西洋)B 西洋史概説A 西洋史概説B	兼任	教授	村田 奈々子 (48)	平成29年4月	西洋史概説A 西洋史概説B	時間割調整に伴う担当者の変更(29)
兼任	教授	滝川 国芳 (54)	平成29年9月	特別支援教育概論Ⅰ 特別支援教育概論Ⅱ						
兼任	教授	竹島 博之 (44)	平成29年4月	政治学A 政治学B						
兼任	教授	谷口 明子 (55)	平成29年4月	女性問題と学習	兼任	講師	山村 直子 (68)	平成29年4月	女性問題と学習	時間割調整に伴う担当者の変更(29)
兼任	教授	千葉 正史 (48)	平成29年4月	東洋史概説A 東洋史概説B						
兼任	教授	Timothy James Newfields (61)	平成29年9月	総合ⅦB						
兼任	教授	手塚 洋一 (66)	平成29年4月	自然の数理A 自然の数理B 生活と物理A 生活と物理B 数理・情報実習講義A 数理・情報実習講義B 自然科学演習A 自然科学演習B						
兼任	教授	永井 晋 (56)	平成29年4月	宗教学ⅠA 宗教学ⅠB 地域文化研究ⅢA 地域文化研究ⅢB 比較思想A 比較思想B 哲学と宗教思想A 哲学と宗教思想B						
兼任	教授	中里 巧 (62)	平成29年4月	応用倫理学A 応用倫理学B 総合ⅤA 倫理学概論A 倫理学概論B						
兼任	教授	長島 隆 (65)	平成30年4月	ドイツ語ⅡA A ドイツ語ⅡA B						
兼任	教授	西川 吉光 (61)	平成29年4月	国際関係入門						
兼任	教授	沼田 一郎 (54)	平成29年4月	サンスクリット語ⅠA サンスクリット語ⅠB インド現代思想 現代のインド	兼任	客員教授	宮本 久義 (67)	平成29年4月	インド現代思想 現代のインド	時間割調整に伴う担当者の変更(29)
								平成29年4月	海外文化研修Ⅱ	教育課程充実に伴う科目の追加(29)
								平成30年4月	海外文化研修Ⅰ	
兼任	教授	野間 信幸 (63)	平成31年4月	中国文学史A 中国文学史B						
兼任	教授	橋本 泰元 (63)	平成29年4月	ヒンディー語A ヒンディー語B						
兼任	教授	原田 香織 (57)	平成29年4月	伝統芸能を学ぶ						
兼任	教授	藤本 典裕 (58)	平成29年4月	教育基礎論 教育制度論						
兼任	教授	堀 雅通 (63)	平成29年9月	地域と生活						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	堀 雅通 (65)	平成31年9月	地域と生活						
兼任	教授	堀毛 一也 (64)	平成29年4月	心理学B	兼任	教授	松田 英子 (45)	平成29年4月	心理学B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	三宅 和子 (66)	平成30年4月	日本語と日本社会A 日本語と日本社会B						
兼任	教授	室山 泰之 (54)	平成29年4月	生物学A 生物学B						
兼任	教授	森 公章 (59)	平成29年4月	歴史の諸問題A 歴史の諸問題B						
兼任	教授	矢口 悦子 (60)	平成29年4月	東洋大学・井上円了研究 生涯学習概論Ⅰ 生涯学習概論Ⅱ 総合VB 伝統文化講座 インターンシップ ボランティア活動	兼任	教授	中山 尚夫 (68)	平成29年4月	総合VB	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	山口 しのぶ (56)	平成29年4月	総合ⅢA 総合ⅢB 総合ⅣA 総合ⅣB インド・仏教の美術A インド・仏教の美術B チベット語A チベット語B チベット仏教史	専任	准教授	堀 ひかり (51)	平成29年4月	インターンシップ ボランティア活動	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	山田 一成 (56)	平成29年4月	心理学A						
兼任	教授	山本 須美子 (61)	平成29年4月	人類学A 人類学B						
兼任	教授	山本 亮介 (42)	平成29年4月	現代日本文学A 現代日本文学B						
兼任	教授	吉田 秀康 (57)	平成29年9月	法学B	兼任	講師	門脇 邦夫 (33)	平成29年4月	法学B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	教授	和田 尚久 (63)	平成29年4月	経済学A						
兼任	教授	渡辺 章悟 (64)	平成29年4月	総合ⅧA 総合ⅧB サンスクリット語ⅡA サンスクリット語ⅡB						
兼任	准教授	荒又 美陽 (43)	平成29年4月	地理学A 地理学B						
兼任	准教授	一川 大輔 (40)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠA スポーツ健康科学実技ⅠB スポーツ健康科学実技ⅡA スポーツ健康科学実技ⅡB スポーツ健康科学実技ⅢA スポーツ健康科学実技ⅢB						
兼任	准教授	稲垣 諭 (42)	平成29年4月	哲学A 哲学B 哲学史A 哲学史B ロジカルシンキング入門 クリティカルシンキング入門	兼任	講師	高橋 厚 (37)	平成29年4月	哲学史A 哲学史B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	准教授	岩井 昌悟 (47)	平成30年4月	インド仏教史A インド仏教史B パリー語A パリー語B						
兼任	准教授	上田 知亮 (40)	平成29年4月	政治学A 政治学B						
兼任	准教授	越智 信彰 (43)	平成29年4月	生活と物理A 生活と物理B 地球の科学A 地球の科学B 物理学実験講義A 物理学実験講義B 自然科学演習A 自然科学演習B						
兼任	准教授	金子 有子 (50)	平成29年4月	生物学A 生物学B 自然誌A 自然誌B 生物学実験講義A 生物学実験講義B 自然科学演習A 自然科学演習B	兼任	教授	室山 泰之 (55)	平成29年4月	生物学実験講義A 生物学実験講義B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	金田 英子 (53)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅱ A スポーツ健康科学講義Ⅱ B	兼任	講師	大庭 尚子 (34)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅱ A スポーツ健康科学講義Ⅱ B	平成29年3月 金田英子准教授の就任辞退による担当者の変更（29）
兼任	准教授	迦部留 チャールズ (54)	平成29年4月	国際比較論 A	兼任	講師	小俣 利男 (68)	平成29年4月	国際比較論 A	平成29年3月 迦部留チャールズ准教授の就任辞退による担当者の変更（29）
				国際比較論 B						
				Oral Communication AA	兼任	講師	Robert Russell (52)	平成29年4月	Oral Communication AA	平成29年3月 迦部留チャールズ准教授の就任辞退による担当者の変更（29）
				Oral Communication AB				Oral Communication AB		
				Oral Communication BA	専任	講師	Sato Joanne (42)	平成29年4月	Oral Communication BA	平成29年3月 迦部留チャールズ准教授の就任辞退による担当者の変更（29）
				Oral Communication BB					Oral Communication BB	
兼任	准教授	小島 貴子 (58)	平成29年4月	キャリアデベロップメント論 A キャリアデベロップメント論 B						
兼任	准教授	齊藤 裕志 (45)	平成29年4月	経済学 A 経済学 B						
兼任	准教授	坂口 誠 (44)	平成29年4月	歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B						
兼任	准教授	佐藤 泰人 (48)	平成31年4月	イギリスの文化と思想 A イギリスの文化と思想 B						
兼任	准教授	須田 将司 (40)	平成29年4月	教育基礎論 教育制度論						
兼任	准教授	角南 俊介 (42)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅱ A スポーツ健康科学講義Ⅱ B						
兼任	准教授	関 直規 (45)	平成29年4月	社会教育計画論Ⅰ 社会教育計画論Ⅱ						
兼任	准教授	関山 健 (41)	平成29年9月	国際キャリア概論 留学のすすめ						
兼任	准教授	滝澤 美帆 (37)	平成29年4月	経済学 A 経済学 B	兼任	准教授	川上 淳之 (37)	平成29年4月	経済学 A 経済学 B	時間割調整に伴う担当者の変更（29）
兼任	准教授	竹内 理矢 (39)	平成30年4月	米文学特講Ⅱ A 米文学特講Ⅱ B						
兼任	准教授	谷釜 尋徳 (36)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅱ A スポーツ健康科学講義Ⅱ B 全学総合Ⅱ A 全学総合Ⅱ B						
兼任	准教授	辻内 宣博 (41)	平成31年4月	哲学概論A 哲学概論B						
兼任	准教授	西村 光史 (46)	平成29年4月	エネルギーの科学 A エネルギーの科学 B 地球の科学 A 地球の科学 B 統計学 A 統計学 B	兼任	准教授	川上 淳之 (37)	平成29年4月	統計学 A 統計学 B	時間割調整に伴う担当者の変更（29）
兼任	准教授	西村 忍 (44)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学演習Ⅰ						
兼任	准教授	信岡 朝子 (42)	平成29年4月	世界の文学文化と日本Ⅰ 世界の文学文化と日本Ⅱ						
兼任	准教授	平井 伯昌 (53)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	増子 敦仁 (47)	平成29年4月	基礎会計学 企業会計						
兼任	准教授	三平 剛 (48)	平成29年4月	経済学 A						
兼任	准教授	村田 奈々子 (48)	平成29年4月	歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B	兼任	講師	空 由佳子 (40)	平成29年4月	歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	准教授	守田 貴弘 (38)	平成29年4月	総合Ⅶ A						
兼任	准教授	安則 貴香 (46)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅰ	兼任	講師	田養 健太郎 (44)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技Ⅰ A スポーツ健康科学実技Ⅰ B スポーツ健康科学実技Ⅱ A スポーツ健康科学実技Ⅱ B スポーツ健康科学実技Ⅲ A スポーツ健康科学実技Ⅲ B スポーツ健康科学講義Ⅰ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	准教授	吉岡 敦子 (56)	平成29年9月	児童サービス論 図書・図書館史 情報サービス演習 A 情報サービス演習 B 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 学校図書館メディアの構成 日本の児童文学	専任	准教授	竹内 美紀 (53)	平成29年4月	児童サービス論	平成29年3月 吉岡敦子准教授就任辞退による担当者の変更 (29)
					兼任	准教授	杉江 典子 (45)	平成29年4月	図書・図書館史 情報サービス演習 A 情報サービス演習 B	
					兼任	講師	三石 美鶴 (63)	平成29年4月	学習指導と学校図書館	
					専任	准教授	竹内 美紀 (53)	平成29年4月	読書と豊かな人間性	
					兼任	准教授	杉江 典子 (45)	平成29年4月	学校図書館メディアの構成	
					兼任	講師	藤田 のほる (67)	平成29年4月	日本の児童文学	
兼任	講師	Ivan Botev (35)	平成29年4月	English for Academic Purposes IA Listening/Speaking English for Academic Purposes IB Reading/Writing English for Academic Purposes IIA Listening/Speaking English for Academic Purposes IIB Reading/Writing						
兼任	講師	大田 悦子 (49)	平成31年4月	英語科指導法Ⅰ 英語科指導法Ⅱ 教職実践演習(中・高)						
兼任	講師	大原 亨 (37)	平成29年4月	企業家論 総合Ⅵ A 総合Ⅵ B	兼任	教授	西澤 昭夫 (67)	平成29年4月	企業家論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	Kia DeCou (46)	平成29年4月	English for Academic Purposes IA Listening/Speaking English for Academic Purposes IB Reading/Writing English for Academic Purposes IIA Listening/Speaking English for Academic Purposes IIB Reading/Writing						
兼任	講師	榎原 圭子 (50)	平成29年4月	社会貢献活動入門						
兼任	講師	佐藤 崇 (44)	平成29年9月	経済学 B	兼任	准教授	太子堂 正弥 (43)	平成29年4月	経済学 B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	Samantha Green (31)	平成29年4月	English for Academic Purposes IA Listening/Speaking English for Academic Purposes IB Reading/Writing English for Academic Purposes IIA Listening/Speaking English for Academic Purposes IIB Reading/Writing Pre-Study Abroad College Study Skills Pre-Study Abroad Basic Academic Writing Pre-Study Abroad Academic Essay Writing						
兼任	講師	周 圓 (35)	平成29年4月	法学 A 法学 B						
兼任	講師	Joel Laurier (48)	平成29年4月	English for Academic Purposes IA Listening/Speaking English for Academic Purposes IB Reading/Writing English for Academic Purposes IIA Listening/Speaking English for Academic Purposes IIB Reading/Writing						
兼任	講師	田中 祐輔 (33)	平成29年4月	Integrated JapaneseⅢ Integrated JapaneseⅣ Introduction to Japanology A Introduction to Japanology B Japanese Reading and CompositionⅢ Japanese Reading and CompositionⅣ						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	花田 真吾 (36)	平成29年4月	海外研修Ⅰ 海外研修Ⅱ 海外実習Ⅰ 海外実習Ⅱ 短期海外研修Ⅰ 短期海外研修Ⅱ 短期海外研修Ⅲ 短期海外研修Ⅳ 短期海外実習Ⅰ 短期海外実習Ⅱ 短期海外実習Ⅲ 短期海外実習Ⅳ 全学総合ⅠA 全学総合ⅠB 全学総合ⅡA 全学総合ⅡB						
兼任	講師	村田 由美恵 (44)	平成29年4月	日本の文化と社会						
兼任	講師	山川 史 (40)	平成29年4月	Integrated JapaneseⅠ Integrated JapaneseⅡ Japanese Culture and Society A Japanese Culture and Society B Japanese Listening ComprehensionⅢ Japanese Listening ComprehensionⅣ						
兼任	講師	Robert Morel (38)	平成29年4月	English for Academic PurposesⅠA Listening/Speaking English for Academic PurposesⅠB Reading/Writing English for Academic PurposesⅡA Listening/Speaking English for Academic PurposesⅡB Reading/Writing						
兼任	助教	伊藤 摂子 (48)	平成29年4月	テクニカルライティング アカデミックライティング Business English Communication	兼任	准教授	小早川 裕子 (56)	平成29年4月	テクニカルライティング アカデミックライティング	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
					兼任	講師	Robert Paterson (50)	平成29年4月	Business English Communication	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
								平成29年4月	小学英語特講	教育課程充実に伴う科目の追加 (29)
兼任	講師	伊藤 摂子 (50)	平成31年4月	テクニカルライティング アカデミックライティング Business English Communication						
兼任	助教	植野 真澄 (41)	平成29年9月	博物館概論 博物館資料論 博物館展示論 博物館実習Ⅱ	兼任	教授	岩下 哲典 (54)	平成29年4月	博物館概論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	植野 真澄 (42)	平成30年4月	博物館概論 博物館資料論 博物館展示論 博物館実習Ⅱ						
兼任	助教	坂本 邦暢 (34)	平成29年4月	哲学A 哲学B 哲学史A 哲学史B						
兼任	講師	坂本 邦暢 (37)	平成32年4月	哲学A 哲学B 哲学史A 哲学史B						
兼任	助教	Bhaila Prasad Birendra (46)	平成29年4月	多文化共生論A 多文化共生論B						
兼任	講師	Bhaila Prasad Birendra (48)	平成31年4月	多文化共生論A 多文化共生論B						
兼任	助教	水谷 香奈 (38)	平成30年4月	日本仏教中A 日本仏教史B						
兼任	講師	水谷 香奈 (40)	平成31年4月	日本仏教史A 日本仏教史B						
兼任	客員 教授	中村 賢一 (61)	平成29年4月	公務員論	兼任	准教授	井上 武史 (46)	平成29年4月	公務員論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	阿久津 智 (56)	平成29年4月	日本語概説						
兼任	講師	阿部 順子 (47)	平成29年4月	中国語ⅠA A 中国語ⅠA B						
兼任	講師	雨宮 寛二 (52)	平成29年4月	情報倫理	兼任	准教授	國井 昭男 (52)	平成29年4月	情報倫理	平成29年3月 雨宮寛二講師の就任辞退による 担当者の変更 (29)
兼任	講師	雨宮 有里 (39)	平成29年4月	心理学B	兼任	教授	戸根 亜紀彦 (56)	平成29年4月	心理学B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	綾部 武彦 (57)	平成29年4月	中国語ⅠA A 中国語ⅠA B 中国語ⅡA A 中国語ⅡA B						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	荒井 貴和 (54)	平成30年4月	英語リスニングとスピーキングⅡ A 英語リスニングとスピーキングⅡ B 英語科教育論Ⅰ 英語科教育論Ⅱ						
兼任	講師	新井 浩子 (46)	平成29年4月	生涯学習概論Ⅰ 家庭教育論						
兼任	講師	李 勇九 (45)	平成29年4月	韓国の文化と社会						
兼任	講師	益西 拉姆 (52)	平成29年4月	中国語Ⅰ B A 中国語Ⅰ B B 中国語Ⅱ A A 中国語Ⅱ A B						
兼任	講師	石井 寿子 (57)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ A A ドイツ語Ⅰ A B ドイツ語Ⅰ B A ドイツ語Ⅰ B B	兼任	講師	鍵谷 優介 (48)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ A A ドイツ語Ⅰ A B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	石川 重雄 (60)	平成29年4月	地域史(東洋) A 地域史(東洋) B						
兼任	講師	石山 晃一 (60)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ B A ドイツ語Ⅰ B B						
兼任	講師	稲井 達也 (54)	平成29年9月	学校経営と学校図書館	兼任	講師	三石 美鶴 (63)	平成29年4月	学校経営と学校図書館	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	今村 芳 (61)	平成29年4月	地域文化研究Ⅱ A 地域文化研究Ⅱ B						
兼任	講師	岩崎 大 (34)	平成29年4月	哲学A 哲学B 全学総合Ⅰ A 全学総合Ⅰ B						
兼任	講師	宇田川 和夫 (58)	平成29年4月	フランス語Ⅰ B A フランス語Ⅰ B B フランス語Ⅱ B A フランス語Ⅱ B B						
兼任	講師	内木 哲也 (57)	平成29年9月	コンピュータ・リテラシー						
兼任	講師	内田 俊郎 (56)	平成29年4月	天文学A 天文学B						
兼任	講師	大内 瑞恵 (48)	平成29年4月	社会人基礎力入門講義 社会人基礎力実践講義						
兼任	講師	大木 ゆみ (37)	平成29年4月	英語リスニングとスピーキングⅠ A 英語リスニングとスピーキングⅠ B イギリス文化・文学研究A イギリス文化・文学研究B						
兼任	講師	大栗 奈津子 (31)	平成30年4月	英文学特講Ⅱ A 英文学特講Ⅱ B						
兼任	講師	大澤 広嗣 (40)	平成29年4月	宗教学Ⅱ A 宗教学Ⅱ B						
兼任	講師	大鹿 勝之 (52)	平成29年4月	哲学A 哲学B						
兼任	講師	大塚 敏夫 (66)	平成29年4月	情報資源組織演習A 情報資源組織演習B 図書館情報技術論 図書館情報資源特論	兼任	准教授	杉江 典子 (45)	平成29年4月	図書館情報技術論 図書館情報資源特論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	大塚 奈奈絵 (61)	平成29年9月	情報サービス論						
兼任	講師	大野 直美 (50)	平成30年4月	英文学特講Ⅰ A 英文学特講Ⅰ B キャリア支援Ⅱ	兼任	講師	大野 祐子 (44)	平成29年4月	キャリア支援Ⅱ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	大村 梓 (29)	平成29年4月	ジャパニーズ・リテラチャーA ジャパニーズ・リテラチャーB						
兼任	講師	大村 幸太 (42)	平成30年4月	ドイツ語Ⅰ A A ドイツ語Ⅰ A B ドイツ語Ⅱ A A ドイツ語Ⅱ A B	兼任	講師	鍵谷 優介 (48)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ A A ドイツ語Ⅰ A B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	大山 直樹 (32)	平成29年4月	法学A 法学B						
兼任	講師	岡田 道程 (65)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ A A ドイツ語Ⅰ A B						
兼任	講師	小関 一也 (51)	平成29年4月	国際教育論A 国際教育論B						
兼任	講師	小野 純一 (41)	平成29年4月	地域文化研究Ⅰ A 地域文化研究Ⅰ B						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鍵谷 優介 (48)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ ドイツ語ⅡＢＡ ドイツ語ⅡＢＢ	兼任	講師	森 公成 (59)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	笠井 正信 (62)	平成29年4月	キャリア支援Ⅰ						
兼任	講師	萱間 暁 (61)	平成29年4月	論理学Ａ 論理学Ｂ						
兼任	講師	串田 純一 (38)	平成29年4月	地球倫理Ａ 地球倫理Ｂ						
兼任	講師	楠 秀樹 (47)	平成29年4月	社会学Ａ 社会学Ｂ						
兼任	講師	久野 雅司 (45)	平成29年4月	地域史（日本）Ａ 地域史（日本）Ｂ 博物館実習ⅠＡ 博物館実習ⅠＢ						
兼任	講師	熊野 鉄兵 (30)	平成29年4月	フランス語ⅠＡＡ フランス語ⅠＡＢ フランス語ⅠＢＡ フランス語ⅠＢＢ フランス語ⅡＢＡ フランス語ⅡＢＢ						
兼任	講師	栗山 保之 (48)	平成29年4月	歴史の諸問題Ａ 歴史の諸問題Ｂ						
兼任	講師	小池 康 (48)	平成29年4月	Kanji LiteracyⅢ Kanji LiteracyⅣ Project WorkⅢ Project WorkⅣ						
兼任	講師	孔 令敬 (61)	平成29年4月	中国語ⅠＢＡ 中国語ⅠＢＢ 中国語ⅡＢＡ 中国語ⅡＢＢ						
兼任	講師	小坂 恵理子 (40)	平成29年4月	西欧文学Ａ 西欧文学Ｂ						
兼任	講師	小島 敏光 (63)	平成29年9月	視聴覚教育(視聴覚メディア論を含む)						
兼任	講師	駒見 和夫 (58)	平成30年4月	博物館経営論 博物館教育論						
兼任	講師	是澤 博昭 (57)	平成29年4月	児童文化研究						
兼任	講師	近藤 和貴 (38)	平成29年4月	政治学Ａ 政治学Ｂ	兼任	准教授	鷲田 任邦 (40)	平成29年4月	政治学Ａ 政治学Ｂ	平成29年3月 近藤和貴講師の就任辞退による担 当者の変更 (29)
兼任	講師	今野 亮 (38)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠＡ スポーツ健康科学実技ⅠＢ スポーツ健康科学実技ⅡＡ スポーツ健康科学実技ⅡＢ スポーツ健康科学実技ⅢＡ スポーツ健康科学実技ⅢＢ スポーツ健康科学講義Ⅰ						
兼任	講師	齋藤 久美子 (45)	平成29年4月	地域文化研究ⅠＡ 地域文化研究ⅠＢ						
兼任	講師	齋藤 康輝 (55)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	講師	坂口 哲啓 (57)	平成29年4月	フランス語ⅠＡＡ フランス語ⅠＡＢ フランス語ⅠＢＡ フランス語ⅠＢＢ						
兼任	講師	坂本 頼之 (43)	平成31年4月	日本漢学Ａ 日本漢学Ｂ						
兼任	講師	篠原 隆 (63)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＡＡ ドイツ語ⅠＡＢ ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ	兼任	講師	石山 晃一 (60)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	柴 裕之 (43)	平成29年4月	歴史の諸問題Ａ 歴史の諸問題Ｂ	兼任	講師	中村 宗高 (42)	平成29年4月	歴史の諸問題Ａ 歴史の諸問題Ｂ	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	洪沢 優介 (34)	平成30年4月	英語リスニングとスピーキングⅡＡ 英語リスニングとスピーキングⅡＢ 英語リーディングとライティングⅡＡ 英語リーディングとライティングⅡＢ						
兼任	講師	島田 茂樹 (62)	平成29年4月	東洋思想						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	下田 俊介 (37)	平成29年4月	心理学B						
兼任	講師	壽福 隆人 (62)	平成29年4月	教育基礎論 教育制度論	兼任	講師	森田 満夫 (58)	平成29年4月	教育制度論	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	徐 揚 (66)	平成29年4月	中国語ⅠB A 中国語ⅠB B 中国語ⅡB A 中国語ⅡB B						
兼任	講師	城 涼一 (58)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	講師	白石 嘉治 (55)	平成29年4月	フランス語ⅠB A フランス語ⅠB B フランス語ⅡA A フランス語ⅡA B						
兼任	講師	白岩 一彦 (65)	平成29年4月	図書館概論 図書館サービス概論 情報メディアの活用	兼任	講師	木戸 裕 (67)	平成29年4月	情報メディアの活用	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	神長 伸幸 (40)	平成29年4月	認知と言語						
兼任	講師	杉江 叔子 (48)	平成29年4月	中国語ⅠA A 中国語ⅠA B						
兼任	講師	杉本 圭子 (46)	平成30年4月	翻訳練習A 翻訳練習B						
兼任	講師	鈴木 直美 (49)	平成29年4月	地域史(東洋)A 地域史(東洋)B	兼任	准教授	西村 陽子 (40)	平成29年4月	地域史(東洋)A 地域史(東洋)B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	関口 光春 (60)	平成29年4月	倫理学基礎論A 倫理学基礎論B						
兼任	講師	関本 恵一 (66)	平成29年4月	教員養成講座Ⅰ 教員養成講座Ⅱ						
兼任	講師	高木 宏明 (65)	平成29年9月	地球環境論						
兼任	講師	高田 志保 (40)	平成29年4月	フランス語ⅠA A フランス語ⅠA B フランス語ⅠB A フランス語ⅠB B	兼任	講師	畠山 加奈 (40)	平成29年4月	フランス語ⅠB A フランス語ⅠB B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	高橋 圭子 (56)	平成29年4月	日本事情ⅢA 日本事情ⅢB						
兼任	講師	瀧 景子 (49)	平成29年4月	自然誌A 自然誌B						
兼任	講師	滝沢 勝則 (49)	平成30年4月	キャリア形成デザインⅠ キャリア形成デザインⅡ						
兼任	講師	竹内 史郎 (44)	平成29年4月	現代日本語文法 日本語史						
兼任	講師	武内 大 (49)	平成29年4月	哲学A 哲学B	兼任	講師	武藤 伸司 (33)	平成29年4月	哲学A 哲学B	平成29年3月 武内大講師の就任辞退による担当者の変更 (29)
兼任	講師	田代 浩二 (52)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠA スポーツ健康科学実技ⅠB スポーツ健康科学実技ⅡA スポーツ健康科学実技ⅡB スポーツ健康科学実技ⅢA スポーツ健康科学実技ⅢB						
兼任	講師	立川 和美 (50)	平成29年4月	日本語ⅠA A 日本語ⅠA B						
兼任	講師	田中 路子 (36)	平成31年9月	中国現代文学史B						
兼任	講師	谷川 ゆき (43)	平成29年4月	百人一首の文化史A 百人一首の文化史B	兼任	教授	原田 香織 (57)	平成29年4月	百人一首の文化史A 百人一首の文化史B	平成29年3月 谷川ゆき講師の就任辞退による担当者の変更 (29)
兼任	講師	谷本 玲大 (45)	平成29年4月	情報処理演習A 情報処理演習B						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	田野 武夫 (46)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ ドイツ語講読と文化Ａ ドイツ語講読と文化Ｂ ドイツ語コミュニケーションと文化Ａ ドイツ語コミュニケーションと文化Ｂ 翻訳練習Ａ 翻訳練習Ｂ						
兼任	講師	張 継濱 (62)	平成29年4月	中国語ⅠＢＡ 中国語ⅠＢＢ 中国語ⅡＢＡ 中国語ⅡＢＢ	兼任	講師	頼 明 (57)	平成29年4月	中国語ⅠＢＡ 中国語ⅠＢＢ	平成29年3月 張 継濱講師の就任辞退による担 当者の変更（29）
					兼任	講師	陳 達明 (60)	平成30年4月	中国語ⅡＢＡ 中国語ⅡＢＢ	
兼任	講師	陳 達明 (60)	平成29年4月	中国語ⅠＢＡ 中国語ⅠＢＢ 中国語ⅡＢＡ 中国語ⅡＢＢ						
兼任	講師	堤 委子 (58)	平成29年4月	美術史Ａ 美術史Ｂ						
兼任	講師	Tobin Michael Anthony (41)	平成30年4月	Global Communication AA Global Communication AB Global Communication BA Global Communication BB 英語リスニングとスピーキングⅠＡ 英語リスニングとスピーキングⅠＢ 英語リスニングとスピーキングⅢＡ 英語リスニングとスピーキングⅢＢ						
兼任	講師	時田 朋子 (41)	平成30年4月	英語リスニングとスピーキングⅡＡ 英語リスニングとスピーキングⅡＢ 翻訳練習Ａ 翻訳練習Ｂ 英語で学ぶ異文化交流Ⅰ 英語で学ぶ異文化交流Ⅱ						
兼任	講師	内藤 真奈 (39)	平成30年4月	フランス語で学ぶ異文化交流Ⅰ フランス語講読Ⅰ						
兼任	講師	中道 直子 (37)	平成29年4月	心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ						
兼任	講師	中村 真 (49)	平成29年4月	心理学Ａ						
兼任	講師	中村 英俊 (41)	平成29年4月	フランス語ⅠＢＡ フランス語ⅠＢＢ フランス語講読と文化Ａ フランス語講読と文化Ｂ フランス語コミュニケーションと文化Ａ フランス語コミュニケーションと文化Ｂ						
兼任	講師	中村 英代 (41)	平成29年4月	社会学Ａ 社会学Ｂ						
兼任	講師	中山 純一 (41)	平成29年4月	科学思想史Ａ 科学思想史Ｂ 総合ⅩＡ 総合ⅩＢ	兼任	助教	坂本 邦暢 (34)	平成29年4月	科学思想史Ａ 科学思想史Ｂ	時間割調整に伴う担当者の変 更（29）
兼任	講師	名木橋 忠大 (46)	平成29年4月	日本の詩歌Ａ 日本の詩歌Ｂ	兼任	教授	野呂 芳信 (56)	平成29年4月	日本の詩歌Ａ 日本の詩歌Ｂ	時間割調整に伴う担当者の変 更（29）
兼任	講師	成田 健太郎 (35)	平成29年4月	中国語ⅠＡＡ 中国語ⅠＡＢ 中国語ⅡＡＡ 中国語ⅡＡＢ						
兼任	講師	根岸 政子 (66)	平成29年4月	中国語ⅠＡＡ 中国語ⅠＡＢ						
兼任	講師	橋本 恭子 (60)	平成29年4月	アジアの文学						
兼任	講師	馬場 千鶴 (44)	平成29年4月	家族心理学						
兼任	講師	原 怜来 (29)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠＡ スポーツ健康科学実技ⅠＢ スポーツ健康科学実技ⅡＡ スポーツ健康科学実技ⅡＢ スポーツ健康科学実技ⅢＡ スポーツ健康科学実技ⅢＢ	兼任	講師	伊藤 良彦 (45)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠＡ スポーツ健康科学実技ⅠＢ スポーツ健康科学実技ⅡＡ スポーツ健康科学実技ⅡＢ スポーツ健康科学実技ⅢＡ スポーツ健康科学実技ⅢＢ	平成29年3月 原 怜来講師の就任辞退によ る担当者の変更（29）
兼任	講師	原島 雅之 (39)	平成29年4月	心理学Ａ						
兼任	講師	番場 裕之 (50)	平成29年4月	スポーツ健康科学実技ⅠＡ スポーツ健康科学実技ⅠＢ スポーツ健康科学実技ⅡＡ スポーツ健康科学実技ⅡＢ スポーツ健康科学実技ⅢＡ スポーツ健康科学実技ⅢＢ						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	樋口 くみ子 (37)	平成29年4月	社会学 A	兼任	講師	藤田 研二郎 (29)	平成29年4月	社会学 A	平成29年3月 樋口くみ子講師の就任辞退に よる担当者の変更 (29)
兼任	講師	樋口 徹 (47)	平成29年4月	企業のしくみ						
兼任	講師	日暮 陽一 (64)	平成30年4月	応用倫理学特論A 応用倫理学特論B						
兼任	講師	久野 俊彦 (57)	平成29年9月	伝統行事を学ぶ						
兼任	講師	平野 恵 (51)	平成29年4月	博物館情報・メディア論						
兼任	講師	弘中 奈緒美 (60)	平成29年4月	日本の昔話 A 日本の昔話 B						
兼任	講師	深水 浩司 (58)	平成29年9月	図書館制度・経営論 図書館情報資源概論 情報資源組織論						
兼任	講師	藤澤 紫 (49)	平成29年9月	日本美術の世界 美術表象論 A 美術表象論 B	兼任	講師	荒井 雄三 (63)	平成29年4月	日本美術の世界	時間割調整に伴う担当者の変 更 (29)
兼任	講師	船山 久美 (59)	平成29年4月	Kanji Literacy I Kanji Literacy II Project Work I Project Work II						
兼任	講師	Frank Riesner (52)	平成30年4月	ドイツ語 II B A ドイツ語 II B B						
兼任	講師	細川 重男 (54)	平成29年4月	歴史の諸問題 A 歴史の諸問題 B						
兼任	講師	細田 一秋 (65)	平成29年4月	心理学 A						
兼任	講師	堀 恵子 (58)	平成30年4月	日本語と日本文化 A 日本語と日本文化 B						
兼任	講師	堀内 香織 (40)	平成29年4月	アメリカ文化・文学研究 A アメリカ文化・文学研究 B						
兼任	講師	馬 雪峰 (39)	平成29年4月	中国現代文学史 A						
兼任	講師	前原 有美子 (47)	平成29年4月	哲学 A 哲学 B						
兼任	講師	松鶴 功記 (49)	平成29年4月	ドイツ語 I A A ドイツ語 I A B ドイツ語 II B A ドイツ語 II B B						
兼任	講師	松岡 弘樹 (61)	平成29年4月	法学 A 法学 B						
兼任	講師	松倉 信幸 (58)	平成29年4月	英語リスニングとスピーキング I A 英語リスニングとスピーキング I B 英語文法論 A 英語文法論 B 放送英語 A 放送英語 B	兼任	講師	大木 ゆみ (37)	平成29年4月	英語リスニングとスピーキング I A 英語リスニングとスピーキング I B	時間割調整に伴う担当者の変 更 (29)
兼任	講師	Mateer Michael (63)	平成29年4月	Oral Communication AA Oral Communication AB Oral Communication BA Oral Communication BB Global Communication BA Global Communication BB						
兼任	講師	三澤 真 (44)	平成29年4月	ドイツ語 I B A ドイツ語 I B B ドイツ語 II B A ドイツ語 II B B						
兼任	講師	水戸 克典 (48)	平成29年4月	政治学 A 政治学 B	兼任	准教授	鷲田 任邦 (40)	平成29年4月	政治学 A 政治学 B	平成29年3月 水戸克典講師の就任辞退による担 当者の変更 (29)
兼任	講師	宮本 城 (44)	平成29年9月	アジアの古典 インド文化概論 B						
兼任	講師	三好 真 (54)	平成29年4月	天文学 A 天文学 B						
兼任	講師	Mustatea Alexandra (35)	平成29年4月	Japanese Reading and Composition I Japanese Reading and Composition II Japanese Listening Comprehension I Japanese Listening Comprehension II						
兼任	講師	村松 伸治 (45)	平成29年4月	日本国憲法						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	村山 和之 (52)	平成29年4月	インド文化概論 A						
兼任	講師	森 公成 (59)	平成29年4月	ドイツ語 I A A ドイツ語 I A B ドイツ語 II B A ドイツ語 II B B						
兼任	講師	森 淳子 (47)	平成29年4月	環境の科学 A 環境の科学 B						
兼任	講師	森尻 理恵 (53)	平成29年4月	日本事情 I A 日本事情 I B						
兼任	講師	森田 満夫 (58)	平成29年4月	教育基礎論						
兼任	講師	森本 扶 (40)	平成29年4月	生涯学習概論 I						
兼任	講師	安川 孝 (38)	平成29年4月	フランス語 I A A フランス語 I A B フランス語 I B A フランス語 I B B フランス語 II B A フランス語 II B B						
兼任	講師	安富 由美子 (57)	平成29年4月	心理学 B						
兼任	講師	山際 基 (42)	平成29年4月	情報化社会と人間						
兼任	講師	山口 唯 (30)	平成30年4月	英語リーディングとライティング II A 英語リーディングとライティング II B						
兼任	講師	山本 圭子 (54)	平成29年4月	法学 A 法学 B						
兼任	講師	山本 伸一 (55)	平成29年4月	フランス語 II A A フランス語 II A B						
兼任	講師	山本 直人 (43)	平成29年4月	日本文学文化と風土 A 日本文学文化と風土 B						
兼任	講師	行名 則子 (62)	平成29年4月	日本語 I B A 日本語 I B B	兼任	准教授	田中 祐輔 (33)	平成29年4月	日本語 I B A 日本語 I B B	時間割調整に伴う担当者の変更 (29)
兼任	講師	吉澤 保 (50)	平成29年4月	フランス語 I A A フランス語 I A B	兼任	准教授	畠山 香奈 (34)	平成29年4月	フランス語 I A A フランス語 I A B	平成29年3月 張 継演講師の就任辞退による担当 者の変更 (29)
兼任	講師	吉田 守利 (46)	平成29年4月	資格検定英語 A 資格検定英語 B						
兼任	講師	米村 みゆき (49)	平成29年4月	ジャパニーズ・アニメーション A ジャパニーズ・アニメーション B						
兼任	講師	頼 明 (52)	平成29年4月	中国語 I A A 中国語 I A B 中国語 II A A 中国語 II A B						
								平成29年4月	中国語 I B A 中国語 I B B	平成29年3月 張 継演講師の就任辞退による担 当者の変更 (29)
兼任	講師	龍澤 潤 (44)	平成31年4月	博物館実習 I A 博物館実習 I B						
兼任	講師	Robert Russell (52)	平成31年4月	Speech Communication A Speech Communication B						
兼任	講師	鷺谷 花 (42)	平成30年4月	映画表象論 A 映画表象論 B						
兼任	講師	和田 宗樹 (40)	平成29年4月	社会学 A 社会学 B						
兼任	講師	渡辺 芳 (45)	平成29年4月	社会学 A 社会学 B						
兼任	講師	渡辺 賢一郎 (45)	平成29年4月	地域史 (西洋) A 地域史 (西洋) B						
兼任	講師	渡邊 鉄哉 (64)	平成29年4月	天文学 A 天文学 B						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	渡辺 広佐(66)	平成29年4月	ドイツ語ⅠＢＡ ドイツ語ⅠＢＢ 哲学史Ａ 哲学史Ｂ						
					兼任	講師	渡辺 博之	平成29年4月	哲学史Ａ 哲学史Ｂ	時間割調整に伴う担当者の変更(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
6	3
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
7	2	2	0	11	6	4	2	0	12	6	4	2	0	12
(6)	(4)	(2)	0	(12)						[△1]	[2]	[0]	[0]	[1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
平成7年度以前の採用者は70歳 平成8年度以降の採用者は65歳	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況		就任辞退（未就任）の理由					
1	教授	和田 博文	必修		入門ゼミナール	①		一身上の理由による就任辞退（29）					
			必修		地域文化学入門	①							
			選択		日本文化表象Ⅰ A	①							
			選択		日本文化表象Ⅰ B	①							
			必修		ゼミナールⅠ A	①							
			必修		ゼミナールⅠ B	①							
			必修		ゼミナールⅡ A	①							
			必修		ゼミナールⅡ B	①							
			選択		異文化交流論Ⅱ A	①							
			選択		異文化交流論Ⅱ B	①							
			必修		卒論ゼミナール A	①							
			必修		卒論ゼミナール B	①							
合 計（A）					後任補充状況の集計（B）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	12	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
該当なし								
合 計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）		③の合計数（c）
該当なし								

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（Ａ）＋（Ｃ）				後任補充状況の集計（Ｂ）＋（Ｄ）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	8 科目	必修	8 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	12 科目	計	12 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

和田博文教授の就任辞退に伴い、同分野の専任教員の採用に向けて教員公募を行い、平成29年4月から堀ひかり准教授と竹内美紀准教授を採用するに至った。このことにより、設置計画上の授業運営に支障をきたすことなく、専門科目の開講が可能となった。これについては、開設前に決定したことから、学生への周知は行っていない。

（注）・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年4月)	・文学部日本文学文化 学科（通信教育課程） 及び法学部法律学科 （通信教育課程）の定 員充足率の平均が0.7 倍未満となっているこ とから、学生確保に努 めるとともに、入学定 員の見直しについて検 討すること。	留意事項 ・文学部日本文学文化学科 （通信教育課程）及び法学 部法律学科（通信教育課 程）の定員未充足の改善に 向けて取り組んできたが、 留意事項に則り、入学定員 の見直しについて検討した 結果、両学科ともに募集停 止することとした。 なお、平成28年12月6日付 で、文部科学大臣に報告を 行い、平成28年12月8日に募 集停止に関する情報の公開 を行った。	該当なし

- （注）・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<文学部 国際文化コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

FD活動に関しては、平成19年4月より、「東洋大学FD推進センター」及び「FD推進委員会」を設置し、東洋大学FD推進センター長には副学長を充て、「FD推進委員会」はセンター長を委員長として、各学部・研究科から1名の委員を選出し構成してきた。

平成27年4月には、職員を構成員に含め、教職協働によるFD活動を推進していくことと、従来活動を行ってきた学生FDスタッフを「学生FDチーム」としてセンター直属の組織とし、学生の参画を得ることを規程上でも明確にした。

このたび、平成29年4月より、これまでの「東洋大学FD推進センター」及び「FD推進委員会」を改組し、新たに「東洋大学高等教育推進センター」及び「高等教育推進委員会」を発足させ、これまでの活動を継承しながら、教学に係る大学運営の高度化と教育内容・方法の一層の質の向上を目的として活動事業の追加を図った。

具体的には、①SD（スタッフ・ディベロップメント）の研修会等の企画運営、②国内外の高等教育の動向に係る調査、研究及び情報提供、③新たな教育形態及び教育プログラム等の研究、開発などを事業に加え、部会の編成を「教育方法改善部会」「FD・SD研修部会」「高等教育研究部会」「教育開発・改革部会」の4部会に改め、教員の資質向上に向けて取り組んでいる。

なお、委員会の委員の構成については従来の通り変更せず、全学的なFD組織として活動しており、カリキュラム編成に係る全学組織である「東洋大学全学カリキュラム委員会」と有機的な連携を図りながら、教育課程と教育方法の両面の充実に取り組んでいる。

文学部においても「自己点検・評価委員会」を設置しており、文学部全学科から1名の委員を選出して構成され、自己点検・評価活動及びFD活動を推進し、教員資質の向上に努めている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

これまでの「FD推進委員会」では、毎年、年6回程度開催しており、規程上、委員の3分の2以上の出席をもって委員会は成立することとしている。また、委員会内の各部会についても、必要に応じてそれぞれ年3回程度開催している。

なお、平成29年4月より発足した「高等教育推進委員会」においても、規程上の委員会成立要件を等しくしている。平成29年4月17日に第1回委員会を開催し、新たな事業計画の具体的な企画等を検討した。「高等教育推進委員会」においても、年6回程度の開催を予定している。

文学部自己点検・評価委員会は、年1回程度開催されており3分の2以上の出席により会が成立している。

c 委員会の審議事項等

（東洋大学FD推進委員会）

- ・ 委員会の年次活動計画について
- ・ 部会の設置と各委員の配属について
- ・ センターの事業に関する重要事項
- ・ 各種FD企画の開催について
- ・ 規程の改正について 等

（文学部自己点検・評価委員会）

- ・ 委員会の年次活動計画について
- ・ 各種FD企画の開催について
- ・ 学生アンケートの分析・活用について
- ・ 文学部における活動報告について 等

② 実施状況

a 実施内容

b 実施方法

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（東洋大学FD推進委員会主催）

○ TA（ティーチング アシスタント）FD研修会
・講演及びワークショップ形式
平成28年4月16日、20日開催 参加者：128名

○ 学部FD活動状況報告会
・講演及びワークショップ形式
平成28年5月28日 参加者：63名

○ 新任教員FD研修会
・講演及びワークショップ形式
平成28年7月9日 参加者：32名

○ 英語で授業を行うためのFD研修会
・ワークショップ形式
平成28年9月12日 参加者：20名

○ ルーブリック作成ワークショップ
・講演及びワークショップ形式
平成28年11月5日 参加者：23名

○ ICTを活用した授業改革セミナー
・講演形式
平成28年12月3日 参加者：70名

○ 英語で行うためのFD研修会
・ワークショップ形式
平成29年3月15日 参加者：22名

（文学部自己点検・評価委員会主催）

○ 「文学部学生の研究成果に学ぶFD研修会（より深い自校教育への理解）」
・講演形式 平成28年12月7日開催 参加者約90名

○ 「大学等における障がいのある学生等への差別禁止と合理的配慮」
・講演形式 平成29年1月11日開催 参加者約90名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

いずれの研修会も、直接的に各学部、研究科の教育改善、授業改善に資する取り組みである。また各学部、研究科では、さらに独自のFD活動を展開し、それらをFD推進委員会で共有するとともに、毎年、各学部、研究科ごとにFD活動報告書を作成し、それらを取りまとめた「東洋大学FD活動報告書」として製本、配付している。また平成27年度からは、報告書の中から特に優れた取り組みを数件選び、次年度の「学部FD活動状況報告会」において学部長から報告していたことで、全学でグッドプラクティスを共有することとしている。

さらに、研修会等を収録した動画を学内LMSにて配信するなど、振り返りの機会や都合により参加できなかった教員の視聴を可能にしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成25年度より全学共通のフォーマットによる授業評価アンケートを実施している。全学部で、専任教員は最低2科目、非常勤講師は最低1科目以上を実施することとし、実施時期については、春学期は6月～7月、秋学期は12月～1月に実施期間を1ヶ月程度設けて行っている。

平成29年度からは、WEBによる授業評価アンケートに取り組むこととしており、さらにクォーター授業に対応するよう、4期間に対応するスケジュールで実施する。

実施したアンケート結果については、統計処理を行い、「授業の分かりやすさ」「授業運営」「学習成果」「授業の難易度と進度」に分類したカテゴリごとの改善必要度を明らかにした教員個人の結果表を各教員に配付し、教員にはアンケート結果に対する所見の提出を求めるなど、各教員の授業改善に資するアンケートとしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

平成25年度秋学期分より、全学及び各学部のアンケート結果の平均値等について、大学ホームページにて公表している。

（URL：<http://www.toyo.ac.jp/site/fd/46570.html>）

また、平成28年度秋学期にはFD推進委員及び希望教員による「WEB授業評価アンケート」のトライアルと兼ねて、アンケート結果の学生への情報公開トライアルを実施し、計420科目（履修者数合計36,533名）の科目別の結果を、当該科目の履修者に学内のLMS上で公開するとともに、教員による学生へのフィードバック（結果に対する当該教員のコメントの書き込み）も実施した。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙参照

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成29年4月設置の組織を含めた自己点検・評価活動については、平成29年度内の実施に向けて、全学的な評価推進組織である「東洋大学自己点検評価委員会」にて検討する。

平成27（2015）年度に実施した各学科・専攻の自己点検・評価の結果は、大学として一括して平成28年5月に公表している。

③の平成26年度の認証評価の受審のための「点検・評価報告書」については、平成27年3月に公表している。

b 公表方法

・上記のいずれもホームページにて公表

<http://www.toyo.ac.jp/site/quality-assurance/>

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価・機関別認証評価）を受審し、平成27年3月に「大学基準に適合している」との評価結果を受けている。評価結果は、大学基準協会及び本学のホームページにて公表済み。

平成27年度は、平成30年度に提出する改善報告書の作成に向けて、認証評価の際に課題となった点について、自己点検・評価を実施した。

なお、次期の大学評価（認証評価・機関別認証評価）の受審は平成34年度を予定している。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年5月31日)